

建設業社会貢献活動事例集

平成26年度

生活を守り
まちをささえる

建設業

一般社団法人 全国建設業協会
47都道府県建設業協会



はじめに

わが国経済は、安倍政権の安定した政権運営と「アベノミクス」効果により、円安の影響はあるものの、株価が大幅な回復をみせ、長年続いたデフレからの脱却の兆しがようやく見え始め、設備投資も好転し、雇用情勢も好転している。

建設業界においても、東日本大震災の復興事業の加速化や2020年の東京オリンピックの開催決定、さらに、昨年、国土強靱化基本法が成立し、これまで以上に国民の安心・安全を守る防災・減災対策の推進が希求され、建設市場は活況を呈してきています。

昨年は、年初の豪雪災害に始まり、台風、豪雨、火山噴火等多くの自然災害がわが国を襲ったが、地域建設業界の使命は、このような自然災害発生時に、いち早く現場に駆け付け、応急復旧対応、人命救助等に当たるなど、国民の安全・安心を確保することにあります。長年に亘る公共投資の低迷から、建設産業の経営環境は悪化の一途を辿り、産業としての魅力が低下し、高齢化はもとより若者の入職が滞り、将来の担い手の確保・育成、技能の継承に危機感が高まっています。

こうした中、昨年6月、公共工事の品質確保の促進に関する法律など、いわゆる「担い手3法」が改正、施行され、建設産業の担い手となる人材を中・長期的に育成・確保するため、受注者が適正な利潤の確保ができる予定価格の設定を発注者の責務として盛り込まれたことはまさに画期的な出来事であり、今後、地方公共団体の理解と品質法の理念の導入が、地域建設業の経営の安定化にとって重要な課題となっています。

本会では、公共事業の必要性、計画的な社会基盤整備はもとより、地域の基幹産業として雇用の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の正しい姿について、国民・社会から正しい理解が得られるよう、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、公共事業への理解を深めるため、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が平成26年度に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を事例集として取りまとめたものであります。

本事例集が地域建設業界の取り組んでいる社会的責任(CSR)と、国民生活の安全・安心の確保のため、災害発生時には危険を省みず、日夜奮励している地域建設業界の真摯な社会貢献活動をご理解いただくとともに、欧米諸国に比べて脆弱な我が国の社会基盤の計画的・継続的な整備の必要性を認識いただく一助となれば幸甚であります。

平成27年3月

一般社団法人 全国建設業協会

目 次

1. 建設業の社会貢献活動について	1
2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について	2
(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について	2
(2) 中央行事の開催について	2
(3) 功労者表彰	4
3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —	6
3. 1 代表的な活動事例	6
(1) 平成 26 年 2 月豪雪災害における災害復旧活動 ((一社)山梨県建設業協会)	6
(2) 落書き消し隊による環境美化活動 (朝日建設(株))	9
3. 2 協会・支部等の活動事例	12
(1) 災害復旧支援活動	13
(2) 防災支援活動	17
(3) 環境美化活動	18
(4) 社会福祉活動	21
(5) 建設業ふれあい活動	23
(6) 啓蒙活動	25
3. 3 会員企業の活動事例	27
(1) 災害復旧支援活動	28
(2) 防災支援活動	29
(3) 環境美化活動	30
(4) 社会福祉活動	36
(5) 建設業ふれあい活動	40
4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動	43
参考 「生活を守り まちをささえる建設業 Vol. 9」 (縮小版)	73

1. 建設業の社会貢献活動について

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、近年、このCSRが企業評価の重要な要素となっています。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

平成26年8月に発生した広島県北部での豪雨による土砂災害において、広島県建設工業協会は直ちに災害対策本部を設置し、会員企業は二次災害の発生も懸念される中、発災直後から道路啓開、土砂の搬出、排水作業等に昼夜兼行で取り組み、人命救助に当たった会員もいるなど、多くの住民に感謝されました。

東日本大震災や災害時の建設業の取り組みが認識され、徐々に国民の建設業に対するイメージが変わりつつあり、地域建設業の役割と責務が見直されつつあります。

しかしながら、このような地域建設業界の取り組みは、マスコミ等において正しく報道される機会が少なく、建設業界も積極的なPR活動を行ってこなかったため、国民・社会にあまり知られていない状況にあります。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、各都道府県建設業協会と緊密な連携を図りつつ、建設業界として様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

本事例集の6ページ以降には、平成26年に各都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した様々な社会貢献活動事例を記載していますので、ご参照ください。



2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について

(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について

本会では、7月の「建設業社会貢献活動推進月間」の活動の一環として、各地域で実践された様々な社会貢献活動について各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、中央行事において功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等を対象とした第3条関係で15事例、会員企業を対象とした第4条関係で23事例の計38事例が選ばれ、近藤会長より表彰状と記念品の額が贈呈されました。

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された38事例の中から、当日、事例発表を行った(一社)山梨県建設業協会の「平成26年2月豪雪災害における災害復旧活動」、富山県・朝日建設株式会社の「落書き消し隊による環境美化活動」の2事例を始め、代表的な活動事例を第3条、第4条別に整理し、①災害復旧・防災支援活動、②環境美化活動、③社会福祉活動、④建設業ふれあい活動等に分類し、紹介するものです。

(2) 中央行事の開催について

本会では、地域の基幹産業として、地域経済・雇用等の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の正しい姿について、国民・社会からの理解・認識を醸成するため、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定めるとともに、月間期間中に、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年、中央行事を開催しておりますが、本年度は7月24日に、東京・経団連会館において、第9回目の中央行事を開催いたしました。

中央行事では、近藤会長より、「災害時にいち早く現場に駆け付け、被害を最小限に食い止め、地域住民の安全を守っている。地域を熟知した地元建設業だからこそできる活動である。建設業の重要な役割と魅力を社会に認識してもらうためには、地域のための地道な社会貢献活動を継続していくことが重要である」との開会挨拶に続き、来賓である国土交通省の吉田建設流通政策審議官は、「地域建設業は、災害時の活動等を通じた安全の担い手であると同時に、地域文化の担い手でもある。地域建設業の果たす役割を社会に伝えていくことが重要である」と述べられました。

続いて、本年度の優れた社会貢献活動功労者の表彰式が行われ、当日、出席された建設業協会・支部、会員企業の受賞者に、近藤会長より表彰状と記念品が贈呈されました。

また、受賞者の中から、優れた事例として、①(一社)山梨県建設業協会、②富山県・朝日建設(株)の2事例について事例発表が行われましたが、参加者からは、建設業ならではの優れた社会貢献活動に大きな関心と惜しみない賛辞がおくられました。

さらに、記念講演として、元女子サッカー日本代表で、なでしこジャパン等のサッカー解説で有名な大竹 七未先生を講師に迎え、『夢の実現—努力と継続から得られるもの—』と題する講演会を開催するとともに、記念懇親会では受賞者を囲み、本会正副会長並びに各都道府県建設業協会会長と国土交通省幹部、関係団体幹部等が終始和やかに歓談し、午後7時過ぎ、盛会裡に散会しました。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	平成 26 年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日 時	平成 26 年 7 月 24 日 (木) 14:00~19:00
場 所	経団連会館 4 階ダイヤモンドルーム
内 容	<p>(1) 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 (一社)全国建設業協会会長 近藤 晴貞 ・ 来賓ご挨拶 国土交通省建設流通政策審議官 吉田 光市 氏 <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> ①規定第3条関係(協会・支部等)功労者表彰(15協会・支部) ②規定第4条関係(会員企業)功労者表彰(23社) <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「平成26年2月豪雪災害における災害復旧活動」＝(一社)山梨県建設業協会 ②「落書き消し隊による環境美化活動」＝朝日建設株式会社 <p>(4) 記念講演会</p> <p>『夢の実現—努力と継続から得られるもの—』</p> <p>講師：大竹 七未氏(東京国際大学女子サッカー部総監督、サッカー解説者)</p> <p>(5) 記念懇親会</p>
参加者	約 200 名(国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者)



(3) 功労者表彰

「建設業社会貢献活動推進月間」において、次に掲げる協会・支部等（15 団体）及び会員企業（23 社）が、建設業社会貢献活動功労者として表彰されました。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第3条関係）—

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	(一社)群馬県建設業協会 会長 青柳 剛	群馬県
	(一社)山梨県建設業協会 会長 浅野 正一	山梨県
	(一社)新潟県建設業協会 会長 本間 達郎	新潟県
	(一社)滋賀県建設業協会 会長 本庄 浩二	滋賀県
	(一社)京都府建設業協会 綾部支部	京都府
防災支援活動	(一社)市川建設業協会	山梨県
環境美化活動	(一社)市川建設業協会 青年部会	山梨県
	(一社)山口県建設業協会 豊田支部	山口県
	(一社)神埼建設業協会	佐賀県
社会福祉活動	(一社)秋田県仙北建設業協会	秋田県
	(一社)奈良県建設業協会 青年部会	奈良県
建設業ふれあい活動	(一社)山形県建設業協会 西村山支部青年部	山形県
	(一社)新潟県建設業協会 津川支部	新潟県
啓蒙活動	(一社)福島県建設業協会 会長 小野 利廣	福島県
	(一社)長野県建設業協会 安曇野支部	長野県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第4条関係） —

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	中村建設(株)	静岡県
防災支援活動	須田建設(株)	群馬県
環境美化活動	岩倉建設(株)	北海道
	笹谷建設(株)	北海道
	(株)高工	宮城県
	(株)山脇組	秋田県
	樋口建設(株)	山形県
	富士島建設(株)	山梨県
	中越興業(株)	富山県
	ユーシン建設(株)	富山県
	朝日建設(株)	富山県
	(株)荒木組	岡山県
	鎌田建設(株)	鹿児島県
	(株)田島組	鹿児島県
	福永建設(株)	鹿児島県
社会福祉活動	植村建設(株)	北海道
	菱和建设(株)	岩手県
	(株)浅賀建設	山形県
	美馬建設(株)	福島県
	(株)中筋組	島根県
建設業ふれあい活動	斉藤井出建設(株)	北海道
	中塚建設(株)	北海道
	山内土木(株)	青森県

3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —

3. 1 代表的な活動事例

ここでは、平成 26 年度に顕彰した活動事例のうち、代表的なものとして「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」で事例発表された次の 2 事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部・企業名等	活動内容
A1-02	山梨県	(一社)山梨県建設業協会	平成 26 年 2 月豪雪災害における災害復旧活動
B3-04	富山県	朝日建設(株)	落書き消し隊による環境美化活動

(1) 平成 26 年 2 月豪雪災害における災害復旧活動 ((一社)山梨県建設業協会)

事例 A1-02 : 山梨県

平成 26 年 2 月豪雪災害における災害復旧活動 ((一社)山梨県建設業協会)

平成 26 年 2 月 14 日、山梨県で朝から降り始めた雪は、県内全域で 28 時間降り続き、例年ほとんど雪が降らない甲府市で 114cm、富士河口湖町では 143cm に達するなど、各地で観測史上最高の積雪量を記録した。

過去に経験したことのない豪雪に見舞われた山梨県内では、各地で車両が立ち往生し、移動交通も途絶え、帰宅困難者が続出した。国道 20 号線、中央自動車道など県外に通じる幹線道路も完全に遮断され、県全体が陸の孤島と化した。こうした状況を受け、政府は 2 月 18 日、山梨県に豪雪非常災害現地対策本部を設置した。

県内の被害は、死者 5 人、重軽傷者 151 人、建物の全半壊 50 棟、一部破損 1,327 棟となり、ブドウをはじめとする農業被害額は 71 億円に上った。



豪雪災害記事 (山梨日日新聞)



道路上に放置された車両



山梨県内の道路通行止め状況

■ 山梨県建設業協会の復旧活動

2 月 14 日午前、山梨県内に大雪警報が発令されたため、山梨県建設業協会の会員企業は、重機を手配して除雪作業の準備を開始した。この日夕方には、山梨県より

災害協定に基づく復旧活動の要請があり、同協会は災害対策本部を設置して、各社に出動を要請した。会員企業は、24 時間体制で担当路線の除雪作業を開始した。

しかし、除雪能力をはるかに上回る降雪のため、山道では道路境界がわからず、重機が立ち往生するなど、作業は困難を極めた。なんとか除雪はできても、道路に放置された車両が障害となって、排雪場所が確保できないという問題も生じた。また、各地で雪崩が発生するなど状況の変化も激しく、対策本部は対応に苦慮した。



深夜の除雪作業（大月市）



山間部の除雪作業



市街地の除雪作業（富士吉田市）

■ 県内の広域応援による夜間集中作業

翌 15 日昼頃には雪も降り止み、夜を徹した除雪作業によって、市街地の道路では通行止めが次々と解除されていった。ところが、甲府市内では、車線が減少した道路に車両が集中し、身動きが取れない大渋滞が連日発生する事態となった。

そこで県は、同協会との間で平成 25 年に締結した「災害時の広域応援業務に関する協定」に基づき、甲府地区の除雪作業への広域応援を要請した。



甲府市内の大渋滞（2月17日）

この広域応援協定は、地域単位では対応できない大きな災害時に、隣接地域から応援部隊を派遣することを定めたものである。これを受けて、同協会では各地区協会との調整を行い、塩山地区と市川地区から重機 10 台とダンプトラック 20 台を甲府地区に派遣することを決めた。

応援を受けた甲府地区では、18 日から 22 日までの間、夜間集中作業によって延べ 7km にわたる主要道路の除雪を進めた結果、車線は回復し、渋滞は解消された。

■国や周辺自治体からの支援

山梨県は、遮断された道路網の早期復旧に向けて、県の委託業者をフル稼働させるとともに、国や周辺の自治体にも除雪支援を要請した。

2月17日には、北陸地方整備局から緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）が到着し、除雪車6台による支援活動を開始した。20日からは12台体制となって、26日までの間、33路線309kmの除雪を行い、北杜市などの孤立集落解消に貢献した。

2月18日からは、新潟県から派遣された除雪車4台と除雪ドーザ4台が加わり、22日までの間、14路線84kmを除雪し、丹波山村などの孤立解消に貢献した。

その後も、長野県、静岡県、関東地方整備局からの支援部隊派遣が相次ぎ、県内全域で除雪作業が加速され、3月中旬には道路網の復旧がほぼ完了した。



北陸地方整備局による除雪支援



新潟県からの除雪支援

■復旧活動を終えて

2月14日の雪の降りだしから、3月15日までの間、山梨県建設業協会の会員が復旧活動に動員した人員は延べ22,000人、重機は延べ15,000台に上った。

この活動を見守った地元住民から寄せられた「ありがとう」「頑張れ」などの声援は、除雪作業の大きな力となった。

同協会では、こうした声援への感謝の気持ちを込めて、今回の豪雪災害における会員企業の復旧活動について、地元新聞に全面広告を掲載した。同時に、ポスターを作成して公共施設やイベント会場に掲示し、建設業の役割を広く県民に理解してもらうよう努めた。

同協会は、今回の活動の教訓を生かして、今後も、災害復旧体制の充実を図っていききたいと考えている。



協会による全面広告（山梨日日新聞）

(2) 落書き消し隊による環境美化活動 (朝日建設(株))

事例 B3-04 : 富山県

落書き消し隊による環境美化活動 (朝日建設(株))

朝日建設(株)は、地域に根差した企業として、来るべき高齢化社会を支えようと、平成14年、子会社を設立してデイサービスやショートステイなどの老人介護事業に進出した。その後、利用者の在宅介護を支援するため、ユニバーサルデザイン室を設けて、手すり取付けや段差解消などの住宅改修工事を手掛けるようになった。

また、そうした工事の営業ツールとして、天然オレンジから抽出したリモネンを主成分とする強力洗浄剤の取り扱いを始めた。

■ボランティアで落書き消し

平成19年5月、富山市内中心部の住宅街で、住宅の塀やガレージのシャッターに塗料スプレーや油性ペンで落書きされる被害が相次いで発生した。

自社が取り扱う洗浄剤が、塗料やアスファルト乳剤の汚れ落としに効果が大いことを確認していた同社は、被害に遭った住宅を訪ねて、ボランティアでの落書き消しを申し出た。消し方がわからず困っていた住民の前で、社員5人がこの洗浄剤を使って、ブラシやタオルでこすると、落書きは見事に消えていった。

このボランティア活動は、新聞で報道され、落書きの抑止にもつながった。

■「落書き消し隊」による美化活動

同社は、洗浄剤の効果が実証されたことから、その年の夏より、富山市の「ふるさと富山美化大作戦」に、「落書き消し隊」として参加することにした。



ボランティアで落書き消し



落書き消しを伝える記事 (北日本新聞)



融雪装置制御盤への落書き



強力洗浄剤で消えた落書き

「ふるさと富山美化大作戦」は、富山市が毎年実施している事業で、全国に誇れる美しいまち富山を目指して、市民や企業、団体からの参加者が市内全域で一斉に行う美化清掃活動である。この活動には、以前から落書き消しを担当するグループが参加していたが、同社の「落書き消し隊」が使っている洗浄剤の威力を見て感心し、途中から同社の洗浄剤に切り替えて、一緒に作業することになった。

この活動では、民間の所有物の落書きを勝手に消すことはできないので、対象は道路の付帯構造物など公共施設に限られている。商店街のシャッターなどの落書き消しは、別途所有者の承諾を得て実施しているが、これも大変喜ばれている。



ふるさと富山美化大作戦開会式（平成 26 年）



「落書き消し隊」の活動（富山駅周辺）



「落書き消し隊」の活動（富山駅周辺）



タクシー乗り場表示板の落書き消し（富山駅前）

■落書き消し活動の広がり

「落書き消し隊」の活動は、地元でも話題となり、平成22年の「ふるさと富山美化大作戦」では、若い警察官や市役所の職員も加わり、共同作業として実施されるなど、同社の取組みは、周辺を巻き込んで広がりを見せている。

平成27年3月には北陸新幹線が開通し、富山駅周辺では、県外からの観光客やビジネス客が大幅に増えることが予想されている。

同社は、こうした訪問客を落書きのない清潔な町並みで迎えるためにも、「落書き消し隊」が必要なくなる日が来るまで、この活動を続けていきたいと考えている。



広範囲の落書き（平成22年）



「落書き消し隊」による手順説明



若い警官が落書き消しに挑戦



仕上げのふき取り



スプレーによるブロック塀の落書き消し



落書きが消えた壁面

3. 2 協会・支部等の活動事例

各地の建設業協会や支部・部会は、自然災害の応急復旧活動や防災支援活動を始め、河川・道路清掃や植樹などの環境美化、社会福祉活動、各種催し等による住民とのふれあいなど、さまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。

平成 26 年度に顕彰した協会・支部等のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 14 事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	豪雪災害時の除雪活動をツイッター発信
A1-03	新潟県	(一社)新潟県建設業協会	関東甲信地方の豪雪災害の除雪支援活動
A1-04	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会	台風 18 号による大雨災害の応急復旧活動
A1-05	京都府	(一社)京都府建設業協会 綾部支部	台風 18 号による大雨災害の復旧活動
A2-01	山梨県	(一社)市川建設業協会	地域の危険個所の調査・報告活動
A3-01	山梨県	(一社)市川建設業協会 青年部会	国道バイパス公園の清掃奉仕活動
A3-02	山口県	(一社)山口県建設業協会 豊田支部	河川公園の「クリーンアップ作戦」
A3-03	佐賀県	(一社)神埼建設業協会	カーブミラーの清掃・メンテナンス活動
A4-01	秋田県	(一社)秋田県仙北建設業協会	地域の教育活動への様々な支援
A4-02	奈良県	(一社)奈良県建設業協会 青年部会	覚書による安定的な献血協力活動
A5-01	山形県	(一社)山形県建設業協会 西村山支部青年部	地域小学校の総合的な学習への参画
A5-02	新潟県	(一社)新潟県建設業協会 津川支部	「狐の嫁入り行列」の水上ステージ設置
A6-01	福島県	(一社)福島県建設業協会	災害対応体験談集の発刊と発表会開催
A6-02	長野県	(一社)長野県建設業協会 安曇野支部	建設系学科高校生の就労支援

(1) 災害復旧支援活動

協会及び支部等の災害復旧支援活動として、次の4事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A1-01	群馬県	(一社)群馬県建設業協会	豪雪災害時の除雪活動をツイッター発信
A1-03	新潟県	(一社)新潟県建設業協会	関東甲信地方の豪雪災害の除雪支援活動
A1-04	滋賀県	(一社)滋賀県建設業協会	台風18号による大雨災害の応急復旧活動
A1-05	京都府	(一社)京都府建設業協会 綾部支部	台風18号による大雨災害の復旧活動

事例 A1-01：群馬県

豪雪災害時の除雪活動をツイッター発信（一社）群馬県建設業協会

平成26年2月、関東地方を襲った記録的大雪により、群馬県でも各地で交通網が遮断され、山間部では孤立する地域が相次ぐなど、大きな被害が発生した。

群馬県建設業協会は、国や自治体からの要請を受け、200社を超す会員企業から延べ2万3千人の人員と1万2千台の重機を動員し、昼夜を徹して除雪作業にあたるとともに、その様子をツイッター発信して、進捗状況を被災地に伝えた。

ツイッター情報の反響は大きく、同協会への感謝と励ましのメッセージも多く寄せられた。

同協会は、こうした取り組みによって、建設業の役割を広く情報発信していきたいと考えている。



国道18号線の除雪



孤立解消に向けた山間部での除雪

- 群馬県建設業協会さんの活躍と、現場からのツイートには頭が下がります。ありがとうございます。
- 日夜を問わず作業お疲れさまです。二次災害にくれぐれも気をつけ孤立集落の皆様不安を解いてあげてください。
- 連日、最前線の雪との格闘の様子がアップされている。本県の業界の方々は県民性もあるけれども、どうも広報下手だが、これを期に有効な情報発信を期待。

建設業への感謝と励ましのメッセージより



ツイート画面

関東甲信地方の豪雪災害の除雪支援活動（（一社）新潟県建設業協会）

平成 26 年 2 月 14 日から 15 日にかけて、関東甲信地方は記録的な大雪となり、例年は積雪量が少ない山梨県、埼玉県では、県民生活全般に影響を与える甚大な被害が発生した。両県知事は、県内の除雪態勢だけでは早期復旧は困難と判断し、「災害時等の広域応援に関する協定」により国及び隣接県に支援を要請した。

新潟県建設業協会は、県からの出動要請を受け、会員企業 9 社からロータリー除雪車等 12 台、オペレーター 30 名を両県に派遣した。また、県内 5 市からの要請で、前橋市、秩父市、甲府市などに除雪車等 25 台とオペレーターを送り込んだ。

新潟県からの応援部隊は、雪国で培った除雪技術を活かして、10 日間にわたり各地で支援活動を展開し、地元住民からは多くの感謝と称賛の言葉を贈られた。

なお、関東甲信越 1 都 9 県の建設業協会は、平成 25 年に「広域的な災害支援・救援活動に関する協定」を締結しており、今回のような突発的な災害にも、迅速に対応できる体制を整えている。



孤立解消に向けた除雪（山梨県早川町）



慎重に進む除雪車（山梨県早川町）



応急通路の確保（埼玉県秩父市）



新潟県建設業協会による除雪支援活動（山梨県身延町）



台風 18 号による大雨災害の応急復旧活動（（一社）滋賀県建設業協会）

平成 25 年 9 月、日本列島を直撃した大型台風 18 号によって、滋賀県は 15 日から 16 日にかけて過去に経験したことのない大雨に見舞われた。大津市や東近江市では最大累計雨量 600 ミリを超える猛烈な雨が降り、気象庁は、数十年に一度の大災害の恐れがあるとして、全国で初めて「特別警報」を発令した。

この大雨により、各地で河川氾濫や土砂崩れが起きて交通が遮断され、家屋の損壊や床上浸水など住宅被害が広がった。栗東市では民家 3 棟が全壊して 1 人が亡くなり、大津市では法面土砂がアパート内に流入するなど、大きな被害も発生した。

滋賀県建設業協会は、9 月 16 日朝、防災協定に基づく滋賀県からの出動要請を受けて災害対策本部を立ち上げ、各支部との緊密な連携のもと、応急復旧活動を開始した。

県内各地に広がった被災地では、不眠不休で作業が進められ、従事した作業員は延べ 6,106 人、建設機械等 2,043 台、ダンプトラックは 2,085 台にのぼった。

なお、今回の応急対応の教訓から「早期の応急復旧を行うためには、地域をよく知り、機動力を持った地元建設企業の応援協力は不可欠」との認識が高まり、平成 26 年 3 月 11 日には、建設業協会 8 支部と、県内の各土木事務所との間で「災害応援協定」が締結された。

同協会は、これからも県民の安心・安全の確保に努め、地域社会に建設業の役割を示していきたいと考えている。



河川氾濫による浸水



護岸の損壊



河川の応急復旧



台風 18 号による大雨災害の復旧活動（（一社）京都府建設業協会綾部支部）

平成 25 年 9 月 16 日、大型台風 18 号の接近で、京都府全域に対して全国初となる「特別警報」が発令され、府内の由良川、桂川、加古川の沿岸住民など約 43 万人に避難指示、約 76 万人に避難勧告が出された。

綾部市でも住宅の床上・床下浸水 142 戸、宅地内土砂崩れ 28 件など大きな被害が発生し、市内の私市（きさいち）町では由良川の右岸堤防が約 100m に亘って決壊して、堤防の内側にあった農地全てが浸水する事態となった。

台風一過の 9 月 18 日、京都府建設業協会綾部支部は、近畿地方整備局からの要請を受け、支部長の会社を中心に堤防の復旧工事に着手した。

復旧工事は厳しい残暑の中 24 時間体制で行われたが、会員企業が一致協力することで、約 3,000 m³の盛土、600 台の大型ダンプの迅速な手配が可能となり、延べ 700 人の作業員の頑張りもあって、予定通り 1 週間で完成させることができた。

同支部は、今回の経験を活かし、より迅速な災害対応を目指したいと考えている。



由良川堤防の損壊



崩壊土砂の撤去



盛土の敷均し



袋詰め玉石の積上げ



連節ブロックの設置

(2) 防災支援活動

協会及び支部の防災支援活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A2-01	山梨県	(一社)市川建設業協会	地域の危険個所の調査・報告活動

事例 A2-01 : 山梨県

地域の危険個所の調査・報告活動 ((一社)市川建設業協会)

市川建設業協会は、山梨県甲府盆地南部の市川地区を拠点とする建設企業 49 社で構成する地区協会である。市川地区は、県内でも地域活動が特に盛んな地区として知られ、同協会でも、県や市町村と連携して、道路や河川の美化活動をはじめとする様々な地域活動に積極的に取り組んでいる。

そうした活動の中で、同協会が 20 年以上に亘って独自に実施している「地域の危険個所の調査・報告活動」は、災害を未然に防ぎ、地域の安心・安全を守る建設業ならではの活動として重要な位置付けとなっている。

これは、協会会員が地域を巡回して、道路の亀裂や陥没、ブロック積の亀裂や傾きなどを調査し、放置しておく危険な個所については対応策を提案する活動である。

調査は、毎年春から初夏にかけて管内 6 地区の建設安全協議会の会員延べ 80 人によって行われ、会員は、異常な個所を見つけたら、目視、計測によって危険度を判断し、場所と状況を記録していく。

調査の結果、毎年平均 50 件前後の報告が上がっており、協会がこれらを報告書にまとめて、自治体など関係機関に提出している。

全国各地で過去に例を見ない災害が相次ぐ中、同協会は、こうした活動を継続することで、地域住民の安心・安全の確保に貢献していきたいとしている。



斜面保護ブロックの亀裂調査



道路の亀裂・陥没の計測

(3) 環境美化活動

協会及び支部の環境美化活動として、次の3事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A3-01	山梨県	(一社)市川建設業協会 青年部会	国道バイパス公園の清掃奉仕活動
A3-02	山口県	(一社)山口県建設業協会 豊田支部	河川公園の「クリーンアップ作戦」
A3-03	佐賀県	(一社)神埼建設業協会	カーブミラーの清掃・メンテナンス活動

事例 A3-01 : 山梨県

国道バイパス公園の清掃奉仕活動 ((一社)市川建設業協会青年部会)

山梨県の市川建設業協会青年部会は、平成15年より、地元の市川大門バイパス公園で、定期的に清掃奉仕活動を行っている。

市川大門バイパス公園は、幹線道路である国道140号線沿いの高台に位置し、見晴らしが良く、運転手の休憩場所として広く利用されている。しかし、12年前は、空き缶やゴミ、雑誌等の投げ捨てが目立ち、地元住民にとっては利用したくない公園となっていた。

そこで、同部会では、地域奉仕活動の一環として、ゴミが散乱している公園を自分たちの手できれいにして、住民が利用しやすい環境を取り戻そうと考えた。以来、会員が6班に分かれて、ローテーションで毎月1回、清掃活動を続けている。

公園内と駐車場がきれいになると、ゴミの投棄も減って、今では住民の憩いの場としての公園機能も回復している。

同部会は、山梨県内の青年部会の中では規模が大きく、地域行事にも積極的に参加して存在感を示しているが、今後も地域に密着した活動を展開することで、建設業が住民により身近な存在となることを願っている。



公園付近の植込み清掃



市川大門バイパス公園の清掃

河川公園の「クリーンアップ作戦」(一社)山口県建設業協会豊田支部

山口県建設業協会豊田支部は、毎年7月の「河川愛護月間」に合わせて、夏祭りや花火大会などの会場となる河川公園の「クリーンアップ作戦」を実施している。

この活動は、昭和57年より続いている河川清掃のボランティア活動で、31年目となった平成25年度は、6月から7月にかけて管内3地区(豊田町、豊北町、菊川町)の河川公園で行われた。

6月8日には、豊田地区の6社13人が参加して、ゲンジボタルの生息地として知られ、シーズンにはホタル舟が運航される木屋川の河川公園を清掃した。

7月3日には、豊北地区の7社18人が、青のりや素魚(シロウオ)が獲れ、天然鮎が昇る栗野川の河川公園を清掃した。

7月23日には、菊川地区の5社15人が、夏祭りや合鴨鍋のイベント会場となる田部川河川公園を清掃した。

同協会が全支部で展開している公共施設の「クリーンアップ作戦」は、毎年の恒例行事として地域に定着している。



木屋川河川公園の清掃(豊田地区)



栗野川河川公園の清掃(豊北地区)



田部川河川公園の草刈り(菊川地区)



田部川河川公園の草刈り(菊川地区)



カーブミラーの清掃・メンテナンス活動（（一社）神埼建設業協会）

神埼建設業協会は、佐賀県神崎市と吉野ヶ里町に所在する建設企業 14 社で構成する地区協会で、管内に国営吉野ヶ里歴史公園があることから、長年に亘って、公園周辺の道路清掃や彼岸花の植栽等の景観美化活動に力を入れてきた。

平成 22 年、同協会は、一区切りついた道路の植栽活動に代わって、地元からの要望が強かったカーブミラーの清掃及びメンテナンス活動を開始することにした。

この活動は、当初年 1 回の実施としていたが、たいへん好評だったので、2 年目からは春と秋の 2 回実施することになり、地元住民をはじめ自治体や警察の協力も得られて、今では地域に定着した活動として高い評価を受けている。

平成 25 年度秋の活動は、9 月 26 日、会員企業から 35 人が参加して行われた。参加者は 7 班に分かれて、千代田町内に設置されているカーブミラー約 350 か所を洗浄するとともに、視認性を確認し、見やすい角度に調整していった。

同協会は、地域への貢献を事業の柱と考え、今後もこうした活動を継続させていく方針である。



神埼駅前のカーブミラーの清掃



カーブミラーの角度調整



カーブミラーの清掃



カーブミラーの視認性確認



カーブミラーの清掃

(4) 社会福祉活動

協会及び支部の社会福祉活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A4-01	秋田県	(一社)秋田県仙北建設業協会	地域の教育活動への様々な支援
A4-02	奈良県	(一社)奈良県建設業協会 青年部会	覚書による安定的な献血協力活動

事例 A4-01：秋田県

地域の教育活動への様々な支援 ((一社)秋田県仙北建設業協会)

秋田県仙北建設業協会と、同協会の若手会員でつくる建友会は、同協会が重視しているCSRに基づく社会貢献活動の一環として、地域の教育機関に対して様々な支援を行っている。

■養護学校への備品寄贈

建友会は、平成23年9月、同会設立50周年記念事業として、大仙市大曲養護学校に備品を寄贈した。

寄贈品は、学校生活や授業に役立つ物と考え、寄宿舎生活での必需品である電気掃除機10台と、低学年から高学年まで使える二段式のホワイトボード3台とした。

なお、建友会設立50周年記念式典で来賓に配った粗品の茶碗は、同校の生徒が製作したものである。

■小中学校への図書寄贈

同協会と建友会は、平成26年2月、大仙市、仙北市、美郷町の教育委員会に、災害復旧を扱った図書「啓け！一被災地への命の道をつなげー」500冊を寄贈した。

同書は、東日本大震災直後、懸命にがれきを撤去し、道路を復旧させた国の職員や建設業者の姿を描いた作品で、子どもたちに仕事の大切さと建設業の役割を知ってほしいとの同協会の願いが込められている。



大曲養護学校への備品寄贈 (秋田民報)



大仙市への図書寄贈 (秋田さきがけ)



美郷町への寄贈 (秋田民報)

覚書による安定的な献血協力活動（(一社)奈良県建設業協会青年部会）

奈良県建設業協会青年部会では、毎年7月下旬から8月上旬にかけて、県内3地区（北和・中和・南和）で献血協力活動を実施している。

これは、平成17年の同部会設立時に、「全国建設青年の日」（7月28日）事業として始まった活動で、以来、同部会では地域での社会的責任を果たすCSR活動と位置付け、その規模を拡大してきた。平成19年7月には、県の献血事業推進への貢献が評価され、奈良県献血推進協議会から感謝状が贈られた。

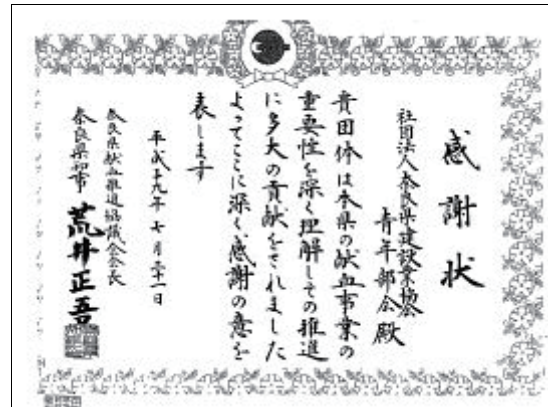
さらに、平成22年2月には、同部会と奈良県献血推進協議会及び奈良県赤十字センターとの間で「献血協力活動に関する覚書」が締結された。

この覚書では、同部会が実施する献血協力活動は、次の通りとしている。

- ①年間を通して著しく血液が不足し、血液の安定供給に支障を来すおそれがある場合、要請に基づく献血協力。
- ②奈良県内において、地震、風水害、その他の災害等により血液の安定供給に支障を来すおそれがある場合、要請に基づく献血協力。
- ③イベント会場等における集団で実施する献血協力。

平成25年度の献血協力活動は、3地区で延べ70人が参加して実施された。

同部会は、今後も活動が続けることで、血液の安定供給を目指すとしている。



奈良県献血推進協議会からの感謝状



採血車の設置



献血受付



採血

(5) 建設業ふれあい活動

協会及び支部の建設業ふれあい活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A5-01	山形県	(一社)山形県建設業協会 西村山支部青年部	地域小学校の総合的な学習への参画
A5-02	新潟県	(一社)新潟県建設業協会 津川支部	「狐の嫁入り行列」の水上ステージ設置

事例 A5-01 : 山形県

地域小学校の総合的な学習への参画 ((一社)山形県建設業協会西村山支部青年部)

山形県建設業協会西村山支部青年部は、平成14年より、地域の小学校の総合的な学習の時間に参画して、学習会、見学会、ものづくり体験などを提供している。

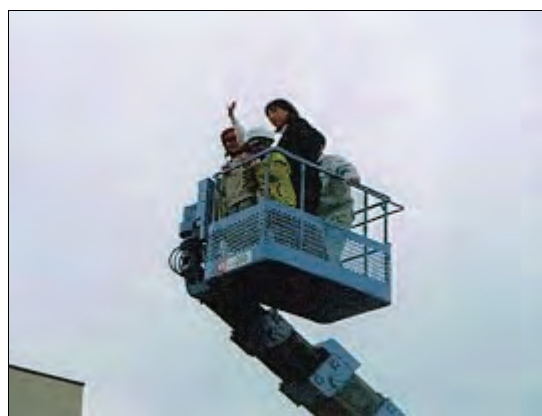
これは、普段学んでいることを実際に体験することで、子どもたちにその面白さを分かってもらい、建設業に興味を持ってもらうことを目的とした活動である。

平成25年度は、10月30日、寒河江市立柴橋小学校の1年生41名を対象に、建設機械の試乗体験、歩測で距離を当てるゲーム、ミニバックホウとの綱引き対決を実施し、青年部員15名が子どもたちとのふれあいの時間を過ごした。

この体験学習は学校関係者からも高く評価、感謝されており、同支部では、今後より面白さをテーマとした学習プログラムの充実を図りたいと考えている。



大型トラックの試乗体験



高所作業車の試乗体験



コンバインドローラーの試乗体験



歩測で距離を当てるゲーム

「狐の嫁入り行列」の水上ステージ設置（一社）新潟県建設業協会津川支部

闇夜に浮かぶ狐火の話は、全国各地で伝わっているが、新潟県津川地区の麒麟山の狐火は世界一とも言われ、これにまつわる数多くの伝承が残されている。その一つが「狐の嫁入り行列」であり、点々と光る狐火が、かつてこの地方では夜に行われていた嫁入り行列の提灯の明かりに見えたことから生まれた言い伝えである。

津川では、この言い伝えに基づき、平成2年より、地域おこしイベント「つがわ狐の嫁入り行列」が開催されている。これは、狐に扮した花嫁の行列が夕暮れの街を練り歩き、夜の川辺で幻想的な結婚식을挙げ、旅立つまでを演じたものである。

新潟県建設業協会津川支部は、この「狐の嫁入り行列」のフィナーレを飾る結婚式・披露宴の会場となる水上ステージを設置し、周辺の清掃を行うなど、裏方としてイベントを支えている。

第24回「つがわ狐の嫁入り行列」は、平成25年5月3日に開催され、全国から訪れた観客5万人が、水上ステージで繰り広げられる幻想の絵巻を楽しんだ。



狐の嫁入り行列



常浪川に設置する水上ステージ足場



水上ステージに向かう新郎・新婦



狐の結婚の儀式



披露宴からフィナーレへ

(6) 啓蒙活動

協会及び支部の啓蒙活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	協会・支部等	活動内容
A6-01	福島県	(一社)福島県建設業協会	災害対応体験談集の発刊と発表会開催
A6-02	長野県	(一社)長野県建設業協会 安曇野支部	建設系学科高校生の就労支援

事例 A6-01：福島県

災害対応体験談集の発刊と発表会開催 ((一社)福島県建設業協会)

福島県建設業協会は、地域建設業の役割を一般市民に理解してもらうため、平成25年5月、災害対応体験談集「その時、建設業は一緊急出動・対応の記録」を発刊し、福島市内で発表会を開催した。

この体験談集は、平成23年に発生した東日本大震災、福島第一原発事故、新潟・福島豪雨、台風15号による災害の現場で、人命救助や応急復旧など様々な活動に従事した建設関係者から体験談を募り、冊子にまとめたものである。

発表会では、体験談集に収録している34の事例の中から、7人がそれぞれの体験を発表した。会場には、会員企業の社員や一般市民のほか、市内の高校生70人を含む約300人が集まり、貴重な体験に聞き入った。参加した高校生からは「建設業が地域のために幅広く活動していることを初めて知った」「建設業関係の人たちはすごい。自分も建設関係の仕事に就きたい」などの感想文が寄せられた。

同協会では、体験談集を希望者に無料配布するとともに、体験内容をインタビュー形式で伝えるラジオ番組を制作し、7月から県内7局で放送するなど、建設業の活動を広く一般市民に理解してもらうための努力を続けている。



平成23年災害対応体験談集



災害対応体験談集に掲載された活動事例 (一部)

建設系学科高校生の就労支援（（一社）長野県建設業協会安曇野支部）

長野県建設業協会安曇野支部は、平成17年度より、建設系学科高校生の就労促進と若手技術者育成を目的に、型枠製作と鉄筋加工・結束の実務研修に取り組んできた。平成23年からは、県の安曇野建設事務所と共同で、南安曇農業高校環境クリエイト科の生徒を対象に、現場見学会、安全研修など、取組みを拡大している。

平成25年度は、8月1日、1年生39人を対象に、道路築造工事、橋梁架替工事など4か所の現場見学会を開催した。生徒からは「自分の未来への参考になる充実した1日だった」「どの仕事にもやりがいを感じた」などの声が寄せられた。

9月3日には、2年生21人を対象に、校内で安全研修と、型枠製作、鉄筋加工・結束の実務研修を実施した。

また、10月15日には、2年生21人を対象に、初の試みとして同校第2農場内で建設重機運転の実務研修を実施した。

これらの取組みは学校からもたいへん感謝されており、同支部は今後とも継続して実施していきたいと考えている。



現場見学会（矢越防災道路築造工事）



型枠製作実習



鉄筋加工・結束実習



重機運転実習



3. 3 会員企業の活動事例

各地の建設業協会の会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、日頃から地域の防災支援活動や環境美化活動、社会福祉活動、建設業ふれあい活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれ、建設業のイメージアップにつながっています。

平成 26 年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 15 事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	静岡県	中村建設(株)	豪雪災害における除雪支援活動
B2-01	群馬県	須田建設(株)	消防団員の雇用による地域消防活動の支援
B3-01	北海道	岩倉建設(株)	公園の花壇造りと道路清掃活動
B3-02	山形県	樋口建設(株)	公共施設の除雪及び清掃奉仕活動
B3-03	富山県	ユーシン建設(株)	全社員による定期清掃奉仕活動
B3-05	岡山県	(株)荒木組	奉仕チームによる道路・河川の清掃活動
B3-06	鹿児島県	鎌田建設(株)	会社周辺地域の「こぎれい大作戦」
B3-07	鹿児島県	(株)田島組	総合的な地域貢献活動
B4-01	岩手県	菱和建設(株)	福祉施設でのふれあい交流活動
B4-02	山形県	(株)浅賀建設	沿線小学校児童の交通安全・防犯啓蒙活動
B4-03	福島県	美馬建設(株)	地域高齢者のための「ハッピーシャトル便」
B4-04	島根県	(株)中筋組	出雲神話紙芝居セットの制作と寄贈
B5-01	北海道	斉藤井出建設(株)	保育園児の餅つき体験会の開催
B5-02	北海道	中塚建設(株)	キリン柄クレーンの写生会の開催
B5-03	青森県	山内土木(株)	小学生の会社施設見学会の開催

(1) 災害復旧支援活動

会員企業の災害復旧支援活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	静岡県	中村建設(株)	豪雪災害における除雪支援活動

事例 B1-01 : 静岡県

豪雪災害における除雪支援活動（中村建設(株)）

平成 26 年 2 月 15 日、愛知県北設楽郡豊根村で、新豊根ダムへ通じる道路が大雪のため通行不能となり、ダムが孤立する事態となった。

中村建設(株)は、国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所からの緊急出動要請を受け、情報収集及び除雪作業の準備を始めた。

2 月 16 日に現地に出向いたところ、新豊根ダムまでの道路は、凍結や積雪がひどく、倒れた電柱や電線の垂れ下がり、倒木によって道路を塞がれている状況であった。そのため、目的地まで重機を回送することが困難となり、手前 20km 付近からホイールローダーを自走させることでようやく現地に到着し、除雪作業に取り掛かることができた。

その後、豊根村からも出動要請があり、協力業者とともに工期の迫る現場を止めて対応し、若手職員を中心に休日返上で除雪作業に取り組んだ。

今回の除雪支援活動では、ホイールローダーの長距離自走による燃料不足や、携帯電話不通による連絡手段の途絶など多くの問題が生じたが、これらは今後活動していく際の教訓ともなった。

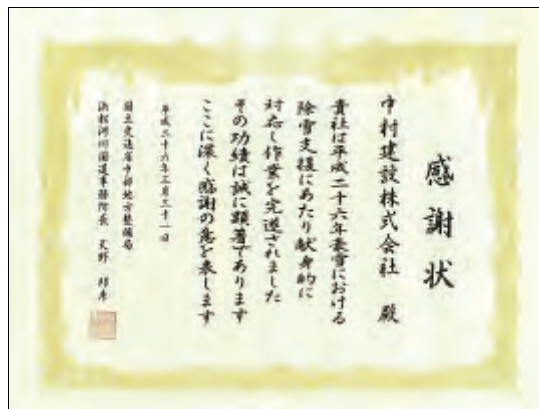
休日を跨いだ年度末の繁忙期に、県境を越えた活動要請に速やかに対応し、災害から住民の安全・安心を守った同社の貢献に対して、平成 26 年 3 月、国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所より感謝状が贈られた。



ホイールローダーの自走移動



新豊根ダムでの除雪作業



浜松河川国道事務所からの感謝状

(2) 防災支援活動

会員企業の防災支援活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B2-01	群馬県	須田建設(株)	消防団員の雇用による地域消防活動の支援

事例 B2-01 : 群馬県

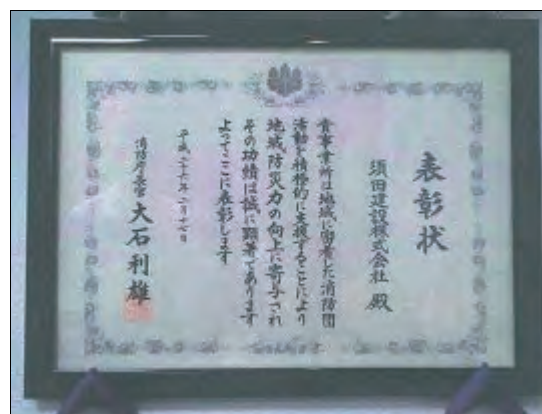
消防団員の雇用による地域消防活動の支援 (須田建設(株))

須田建設(株)は、創業以来「信用第一で地域社会に貢献を目指す」を理念に活動している。同社では、消防団員として活動する社員が地域で信頼されることは、その社員を雇用する企業が地域全体から信頼されることにつながると考え、地域消防活動を積極的に支援している。社内では、若い社員が消防団員であることは「当たり前」で、現在は社員 30 名のうち、みなかみ町消防団に 10 名、沼田市消防団に 1 名が在籍して消防活動を行っている。

同社では、有事の際にはたとえ勤務時間中であっても消防活動を優先することになっている。社員が消防団活動を行うことに関して、就業規則や規定では特に定めていないが、勤務時間内に消防団活動を行う必要がある場合には、出勤の際に上司に報告するだけ良いという体制で運用されている。このような社内体制が継続可能なのは、「地元社員が地域に貢献することは当たり前」であり、「出勤した社員の仕事をその他の社員で補うことも当然のこと」と皆が考えており、それを会社が支援することについても社員全員が納得している社内風土によるものである。

消防団活動の内容が土砂災害等の会社業務とも係わるような場合には、会社としても協力体制をとっており、行政機関と緊密に連絡を取り合い、収集した情報を社員へ伝達、的確な対応を行うことで、迅速な災害支援を行っている。

同社は、こうした活動を積み重ねたことで、平成 26 年 2 月、全国消防団大会において消防庁長官より「地域活動表彰」を受賞した。また、同日開催された消防団員入団促進シンポジウムでは、同社代表が、消防団員である社員への理解や日頃の取組みなどについて意見発表を行った。さらに同年 3 月には、群馬県消防協会会長より「優良事業所表彰」を受賞している。



消防庁長官による地域活動表彰

(3) 環境美化活動

会員企業の環境美化活動として、次の6事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B3-01	北海道	岩倉建設(株)	公園の花壇造りと道路清掃活動
B3-02	山形県	樋口建設(株)	公共施設の除雪及び清掃奉仕活動
B3-03	富山県	ユーシン建設(株)	全社員による定期清掃奉仕活動
B3-05	岡山県	(株)荒木組	奉仕チームによる道路・河川の清掃活動
B3-06	鹿児島県	鎌田建設(株)	会社周辺地域の「こぎれい大作戦」
B3-07	鹿児島県	(株)田島組	総合的な地域貢献活動

事例 B3-01 : 北海道

公園の花壇造りと道路清掃活動 (岩倉建設(株))

岩倉建設(株)は、昭和34年の創業以来、「誠実の一路を開拓者精神で貫け」を社是に掲げ、建設業という仕事を通して常に「人の暮らし」の役に立つことを第一の使命と考え、地域の社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。

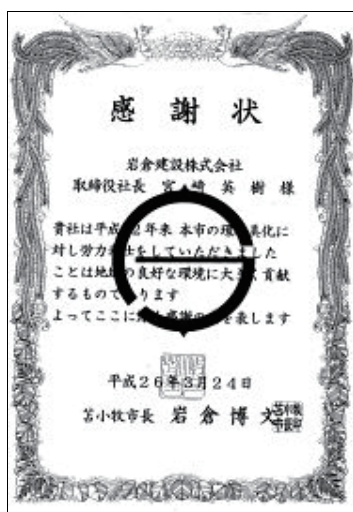
その一環として、平成22年度より毎年、苫小牧市木場町周辺の道路清掃や花壇整備を続けている。道路清掃は5月を皮切りに定期的の実施しており、花壇整備は苗植えに始まり、雑草除去、施肥など年間を通して行っている。

平成23年度には、苫小牧市が提唱する、住民等のボランティアによって清潔で美しい街づくりを進める「トマコマイクリーンアップ・サポーター制度」に登録して、さらに活動の幅を広げている。

これらの活動が評価され、平成26年3月に苫小牧市長から感謝状が贈られた。



木場町中央通の清掃



苫小牧市長からの感謝状



花壇の整備

公共施設の除雪及び清掃奉仕活動（樋口建設（株））

樋口建設（株）は、平成 16 年より年 2 回のペースで、地元の飯豊町内の公共施設の除雪活動や清掃奉仕活動を継続している。

西置賜郡飯豊町は、特別豪雪地域に指定されている山形県内でも有数の豪雪地帯である。同社は毎年、協力業者を含めた約 40 名が参加して、町内にある福祉施設の屋根に積もった 100 cm 以上の雪を降ろす除雪奉仕活動を行っている。



福祉施設「ひめさゆり荘」での除雪作業

また、未来を担う子どもたちが楽しく安全に過ごせるようにと、町内の幼稚園で、草刈りや剪定、拭き掃除などの清掃奉仕活動を行っている。

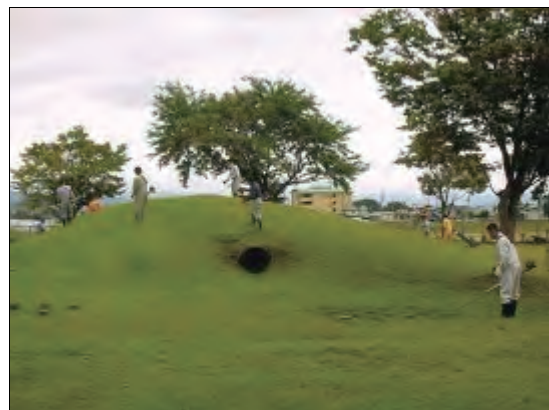
平成 25 年 10 月には、社員約 60 人が参加して、いいで中部幼稚園、さゆり保育園、つばき保育園の 3 か所で草刈りや芝生の遊び場整備を行った。

こうした活動におけるプロ集団ならではの手際の良さは、建設業のイメージアップにもつながっている。

同社は、今後も活動を継続することで、地域に貢献していきたいと考えている。



いいで中部幼稚園の草刈り作業



いいで中部幼稚園の遊び場整備

全社員による定期清掃奉仕活動（ユーシン建設（株））

ユーシン建設（株）は、平成12年より、毎月1日と15日を「環境美化の日」と定め、午前7時より全社員が参加して、本社の周辺約2kmの道路、水路、歩道、水田の中などの清掃奉仕活動を行っている。

この「環境美化の日」活動は、同社の主力事業が道路舗装工事であることから、道路への感謝の気持ちを表そうと、防犯パトロールを兼ねて始めた取組みである。

また、道路工事現場では、工事区域内の道路清掃はもちろんのこと、工事区域外であっても、現場周辺の歩道等に泥溜りや草が生えているのを見つけた場合には、自主的に草刈りや清掃を行うことにしている。

同社が所在する富山県砺波市は、チューリップ栽培で全国に知られており、毎年4月下旬～5月上旬にかけて「となみチューリップフェア」を開催している。

同社は、開催前の4月第2日曜日に行われる会場清掃には、全社員が休日返上で参加するなど、地域の奉仕活動にも積極的に協力しており、地域住民からも信頼されている。



工事区域外の歩道拡幅部の草刈り



本社周辺の清掃活動



チューリップ公園内の清掃活動

奉仕チームによる道路・河川の清掃活動（株）荒木組

（株）荒木組は、「真心ある社会貢献活動」をモットーに全社員が一致団結し、地域に根差した各種の環境保全活動を実践している。

平成 22 年からは、社員を中心とした「アラキボランティアチーム」を編成して、毎年 3 回程度、国道 30 号線の岡山市大雲寺交差点から清輝橋交差点までの区間で、たばこの吸い殻や空き缶拾いなどの道路清掃活動を行っている。

また、本社がある表町周辺の清掃活動では、地域住民にも参加を呼びかけており、平成 25 年の活動には、社員有志や家族、地域住民ら約 120 人が参加した。

平成 20 年からは、毎年 8 月に行われる NPO 法人「旭川を日本一美しい川に育てる会」の一斉清掃活動に参加して、岡山市中心部を流れる旭川の京橋周辺で清掃活動を行っている。

さらに、平成 25 年 4 月には、美作市主催の「袴ヶ仙植樹祭」に参加し、クマ、イノシシ、シカなどの野生獣対策として、実のなる広葉樹の植栽に取り組むなど、様々な環境保全活動を実践している。



地域住民への「清掃活動のご案内」



アラキボランティアチームによる道路清掃活動



旭川の一斉清掃



袴ヶ仙植樹祭での植栽活動

会社周辺地域の「こぎれい大作戦」(鎌田建設(株))

鎌田建設(株)は、環境美化活動を社員教育の柱と位置付け、本社ビルが完成した平成5年には、会社周辺の国道約2kmの区間で、定期的な道路清掃活動を開始した。その後、活動範囲を広げて、近隣の神社や公民館周辺の清掃、植樹、河川堤防の草刈りなども行うようになり、月1回の恒例行事「こぎれい大作戦」として定着させている。



河川堤防の草刈り



河川堤防の「こぎれい大作戦」(検校川)



また、同社社長は、日本を美しくする会の「鹿児島掃除に学ぶ会」の代表世話人を務めており、県内外から多くの参加がある年次大会では、実行委員となった社員が協力して、会場設営や掃除道具の準備、受付、誘導等を行っている。

この大会の特色である掃除実習では、各班が実習場所のトイレに移動し、2時間に亘って、掃除の手順から片付けまで丁寧な指導を受けた。参加者からは「参加して良かった」「ためになった」など感謝の言葉が贈られた。

同社は、こうした活動を通じて地域の美化を促進させたいと考えている。



「鹿児島掃除に学ぶ会」年次大会の掃除実習

総合的な地域貢献活動（(株)田島組）

(株)田島組は、平成4年より、毎月第1月曜日の朝、入来町の国道328号線の約350mの区間で、植樹帯の除草、ゴミ拾いなどの道路清掃活動を実施している。

この清掃活動は、地域住民や通勤通学者にも理解され、定着しており、通行車両が速度をゆるめ、小中学生が大きな声で挨拶する光景も多く見られる。

また、地元の子どもたちが将来の建設業の担い手となるよう、毎年、中学生の職場体験学習に協力して、指導者立会いのもと、建設機械の操作体験や測量実習などを実施している。



道路清掃活動（国道328号線）



道路清掃活動（国道328号線）



職場体験学習（重機操作）



職場体験学習（測量）

同社は、こうした活動のほかにも、土木の日の献血活動、こども110番活動、青色回転灯搭載車両による防犯パトロール活動など、長年に亘って様々な地域貢献活動に取り組んでいる。また、地域のスポーツ振興のため、入来中選抜新人野球大会、薩摩川ボーイズの全国大会出場、川内レガッタ、薩摩杯空手道錬成大会などにも積極的に協力しており、地域にとって欠かせない存在となっている。

(4) 社会福祉活動

会員企業の社会福祉活動として、次の4事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B4-01	岩手県	菱和建设(株)	福祉施設でのふれあい交流活動
B4-02	山形県	(株)浅賀建設	沿線小学校児童の交通安全・防犯啓蒙活動
B4-03	福島県	美馬建設(株)	地域高齢者のための「ハッピーシャトル便」
B4-04	島根県	(株)中筋組	出雲神話紙芝居セットの制作と寄贈

事例 B4-01：岩手県

福祉施設でのふれあい交流活動（菱和建设(株)）

菱和建设(株)は、15年以上前から、社会福祉活動の一環として、近隣の児童養護施設「和光学園」とのふれあい交流活動を続けている。

平成20年には、同社が所有する雫石町の山林約2ヘクタールの一部を「和光の森」と名付け、以来毎年、園生とともに植樹や芝張り、休憩所や遊歩道の階段、テーブルなどの制作を行っている。

また、毎年8月には、同社駐車場で、近隣住民への感謝とふれあいをテーマとした「菱和夏祭り」を開催し、園生を多数招待している。この「菱和夏祭り」の売上金の一部は、和光学園のクリスマス会のために寄贈されている。

さらに、平成22年からは、毎年4月に地元の城北小学校の周辺道路に設置された木製ベンチの整備活動を行っている。古くなった座面を交換し、金属部分を含めて再塗装することで、ベンチは新品同様の姿に生まれ変わっていく。作業終了後には、周辺の草取りやゴミ拾い等の清掃活動も併せて行っている。

同社のこうした活動に対して、平成19年には「小さな親切」運動本部より「小さな親切」実行章が、平成23年には和光学園を運営する岩手県社会福祉事業団より感謝状が贈られた。



「和光の森」での芝張り



テーブルの製作



岩手県社会福祉事業団からの感謝状

沿線小学校児童の交通安全・防犯啓蒙活動（(株)浅賀建設）

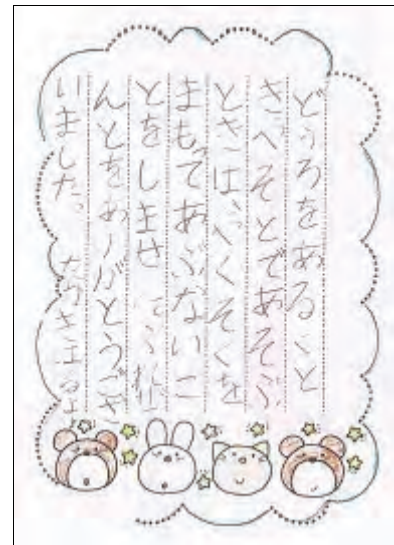
(株)浅賀建設は、平成17年より、同社が維持補修工事を手掛けている国道沿線の12の小学校で、1年生を対象とした交通安全・防犯啓蒙活動を行っている。

この活動は、小学生や保育園児の通学路となっている国道沿線で、子どもたちの通学時の安全・安心を確保しようと始めた取組みで、毎年工事の関係者で組織している「安全衛生・災害防止協議会」の年間活動計画に盛り込まれている。

活動内容は、国道沿線にある小学校を訪れ、1年生を対象に、夜行反射板キーホルダーや防犯下敷等を配布して、交通安全や防犯を呼びかけるもので、毎年夏休み前に行われる「明るいやまがた夏の安全県民運動」に合わせて実施している。

また、平成25年からは、クリスマスに合わせて沿線の2つの保育園を訪れ、紙芝居によって交通安全と防犯を呼びかけ、絵本と交通安全ストラップをプレゼントしている。

同社は、毎年子どもたちから届く「来年もきてほしい」とのお礼の手紙に答えるためにも、この活動を更に充実させたいと考えている。



子どもたちからのお礼の手紙



交通安全の呼びかけ



夜光反射板キーホルダー



紙芝居による安全の呼びかけ



絵本と交通安全ストラップをプレゼント

地域高齢者のための「ハッピーシャトル便」(美馬建設(株))

美馬建設(株)は、平成 22 年より、地域の交通手段を持たない高齢者を支援するため、自宅とスーパー間を送迎する「ハッピーシャトル便」の運行を行っている。

同社は、会津地方の山あいの只見町に所在しており、町民の依頼を受けて、農地の維持管理や、遊休農地でのそば栽培等に精力的に取り組んできた。その活動の中で見つかった新たな課題が「買い物弱者」への対応である。

過疎化・高齢化が進むこの地域では、近隣に商店が一軒もなく、数年前から移動販売車も来なくなった。公共交通も不十分であるため、買い物のための移動手段は主に車となるが、「雪道の運転に自信がない」と冬季は運転をためらう高齢者が多く、日常的な買い物にも困っている状況であった。

この課題を解決するために、同社が工夫と助け合いの精神で、町内のスーパーへの無料送迎を行ったことが「ハッピーシャトル便」の始まりとなった。


「ハッピーシャトル」は、普段は作業員送迎用のワゴン車で、同社の車輛部長が運転手を務め、12月中旬から3月までの毎週水曜日に運行しており、現在、60~80歳代の15人が利用登録している。運行時間はタクシー等の業務に支障がないように配慮し、午前10時に塩沢郵便局前に集合、町内のスーパーへ移動して買い物をを行い、11時頃には戻るスケジュールとなっている。

同社の取組みは、福島県社会福祉協議会の広報誌「はあとふる・ふくしま」で紹介され、中山間地域の企業が行う社会貢献活動の好事例として注目されている。

また、平成 26 年には只見市塩沢区長から感謝状が贈られている。

「あなたの生活を応援します」

- ◎今年度もやります。ハッピーシャトル。3か月間限定
- ◎無料送迎車で、あなたも買物へ出かけませんか
- ◎平成 24 年 12 月 19 日~3 月まで、毎週水曜日運行



（スケジュール）
 毎週水曜日、午前 10 時 塩沢郵便局前出発
 ↓
 サンマート只見店で 20 分~45 分買物
 ↓
 午前 11 時ごろ 塩沢郵便局前到着

◎ぜひ、ご利用ください！(事前に会員登録が必要です)
 あなたの生活を応援 by 美馬建設株式会社
 職員 森嶋 洋介 電話 0241-82-2155

(会員登録)※会員登録は無料です。日会員証が、お持ち帰りできます。

お名前: _____
 ご住所: 福島県只見町大字 _____
 電話番号: 大塚・昭和 年 月 日 内線: _____
 ※ご利用の際は、係員の指示に従うと共に、自己責任にてお願いいたします。

「ハッピーシャトル便」の案内



「ハッピーシャトル便」



只見町塩沢区長からの感謝状

出雲神話紙芝居セットの制作と寄贈（株）中筋組

（株）中筋組は、平成 25 年 9 月に創立 60 周年を迎え、その記念事業として地域への恩返しを込め、出雲神話紙芝居「日本の神話シリーズ全 6 作」を製作した。

記念事業としての紙芝居の製作は、子どもたちに出雲地方に伝わるたくさんの神話を後世に語り継いで欲しい、紙芝居を通して「聞く力」「集中力」「想像力」「コミュニケーション力」を身につけて欲しいとの思いで企画された。

製作した出雲神話紙芝居は 1 セット全 6 作で、島根県内の老人福祉施設や小学校、幼稚園、図書館、中学校、高校、大学等に合計 1,700 セットが寄贈された。また、出雲神話と深い関わりのある出雲大社、出雲大社教、出雲教にも奉納しており、出雲神話の普及に活用されている。

さらに平成 24 年より 3 回に亘って「紙芝居フォーラム in しまね」を開催し、紙芝居の魅力や演じ方の紹介、親子・学生参加のオリジナル紙芝居の製作、出雲神話紙芝居を描いた作家自らが演じる公演会などを通して、地域の人々にふるさとの神話と紙芝居の魅力を伝えた。



出雲神話紙芝居セット



出雲大社への紙芝居奉納



作家による出雲神話紙芝居の公演



親子でオリジナル紙芝居の製作



出雲大社宮司からの感謝状

(5) 建設業ふれあい活動

会員企業の建設業ふれあい活動として、次の3事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B5-01	北海道	齊藤井出建設(株)	保育園児の餅つき体験会の開催
B5-02	北海道	中塚建設(株)	キリン柄クレーンの写生会の開催
B5-03	青森県	山内土木(株)	小学生の会社施設見学会の開催

事例 B5-01 : 北海道

保育園児の餅つき体験会の開催 (齊藤井出建設(株))

齊藤井出建設(株)は、子どもたちに日本の伝統文化を体験してもらうため、平成17年度より毎年、本別町の仙美里保育所で、餅つき体験会を開催している。

平成25年度は、12月5日、地元の餅つき保存会の協力のもと、18人の園児が順番に「杵と臼の餅つき」を体験した。ついた餅は、地元産の材料を使って、あんこ餅、きなこ餅、納豆餅などに仕立て、昼食会で振る舞った。つきたての餅を食べた園児は「おいしい」「もっと食べたい」と大喜びであった。また、鏡餅もつくって、町内の他の保育所4か所に贈った。体験会の最後には、楽しい思い出を日記に残してもらおうと、子どもたちに「自由帳とペンのセット」をプレゼントした。

同社は、「社業発展を通して地域づくりに貢献する事」を経営理念の一つとしており、今後もこうした地域貢献活動に積極的に取り組んでいく方針である。



園児らの餅つき体験



地元の食材で作った六種類のもち



つきたての餅で昼食会



自由帳とペンのセットをプレゼント

キリン柄クレーンの写生会の開催（中塚建設（株））

中塚建設（株）が所在する松前郡福島町の三岳地区は、急傾斜地が多く、土砂崩れが発生しやすい場所である。このため同社では、災害復旧や道路維持補修工事に備えて、クレーン車やパワーショベル等の重機を多数保有している。

同社は平成5年、重機が立ち並ぶ殺風景な工事現場に潤いを与えようと、地元の福島小学校の児童に依頼して、所有するクレーン車にキリン模様の塗装を施した。完成した「きりんクレーン」の愛らしい姿は「工事現場が動物園みたい」と町民にも大人気となった。その後さらに、パワーショベルにはトラ、トラックにはカメなどの塗装が施され、NHKの全国放送でも車両が紹介され、話題となった。

平成11年からは、「きりんクレーン」を題材に、福島小学校で写生会を開催している。平成25年の写生会は、3年生21人が参加して行われ、児童らは真剣な表情でクレーン車に向き合い、画用紙いっぱい思い思いのキリンを描いた。

同社は、今後も新たな動物柄の重機・車両を増やして、子どもたちに楽しんでもらおうと考えている。



「きりんクレーン」の写生会



「きりんクレーン」の写生会



「きりんクレーン」と記念撮影



トラ模様のパワーショベル

小学生の会社施設見学会の開催（山内土木(株)）

山内土木(株)では、平成21年から毎年、近隣の小学生を対象とした会社施設見学会を開催し、建設業が果たす「町をつくる仕事」について説明している。

これは、小学生が地元で働く人々の仕事の様子を見学することで、社会教育学習に役立てるという「次世代育成支援対策」の一環として実施している取組みである。

見学会では、普段なかなか近くで見ることのできない大型重機の試乗体験なども行っている。また、建設工事についてわかりやすく説明するために、クイズ形式を取り入れるなど、子どもたちが楽しく学習しながら建設業に親しみを持ってもらえるよう数々の工夫が凝らされている。

参加した2年生の児童は、自分の身長ほどもある大きなタイヤに驚きながら試乗体験したり、道路づくりクイズに積極的に手を挙げて答えたりしていた。

見学会は学校関係者からも感謝され、建設業のイメージアップにもつながっており、同社では、今後もこの取組みを通じて建設業の役割をPRしていきたいと考えている。



山内土木の会社施設見学会



タイヤショベルの試乗体験



コンクリートポンプ車の説明



クイズ形式による説明会

4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
宮城県	献血推進活動	1月1日～ 12月31日	宮城県建設産業 会館	参加総数・ 月間63人、 年間888人
	お父さんの仕事場見学会	8月5日、 8日、12日	阿武隈川河口部 堤防復旧事業、 三陸沿岸道路4 車線化事業、 仙台湾南部海岸 復旧事業	業界20人、 一般30人、 自治体10人
	中学生を対象とした体験型現場見 学会	11月13日、 28日	名取川災害復旧 閑上第6工区工 事、 仙台湾南部海岸 復旧事業	業界20人、 一般6人、 自治体5人
	全国建設青年の日、清掃活動	7月28日	宮城スタジアム 付近の県道等	業界79人
福島県	福島明成高校建設現場見学会	6月12日	相馬港、 霊山道路等	参加総数42人
	喜多方桐桜高校建設現場見学会	6月20日	阿武隈東道路、 梁川小学校	参加総数36人
	学校法人松韻学園福島高校建設現 場見学会	7月1日	喜多方市新庁舎、 東北中央自動車 道関連	参加総数30人
	勿来工業高校建設現場見学会	7月7日	国見町新庁舎、 梁川小学校	参加総数38人
	平工業高校建設現場見学会	7月8日	東北中央自動車 道関連、 霊山道路等	参加総数42人
	相馬農業高校建設現場見学会	7月15日	八木沢トンネル、 霊山道路等	参加総数32人
	会津農林高校建設現場見学会	7月23日	阿武隈東道路、 相馬西道路	参加総数41人
	磐城農業高校建設現場見学会	8月1日	東北中央自動車 道関連、 大笹生JCT等	参加総数41人
	岩瀬農業高校建設現場見学会	8月28日	小野富岡線吉間 田工区、 小名浜港東港地 区臨港道路	参加総数41人
	二本松工業高校建設現場見学会	9月16日	国道49号平バイ パス、 小名浜港東港地 区臨港道路	参加総数38人
	郡山女子大学建設現場見学会	9月18日	郡山中央公民館、 国見新庁舎	参加総数13人
	会津工業高校建設現場見学会	9月24日	郡山中央公民館、 白河市市民文化 会館	参加総数39人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	福島工業高校建設現場見学会	9月30日	国見町新庁舎、 白河市市民文化 会館	参加総数 37人
	郡山北高校建設現場見学会	10月16日	白河市市民文化 会館、 郡山中央公民館	参加総数 42人
	福島北工業高校現場実習（郡山支 部）	7月8日～ 10日	郡山支部管内企 業 10社	参加総数 39人
	岩瀬農業高校建設現場実習（郡山 支部・須賀川支部）	9月10日～ 12日	郡山支部管内支 部 2社、 須賀川支部管内 企業 11社	参加総数 36人
	学校法人松韻学園福島高校建設現 場実習（県北支部）	7月29日～ 31日	県北支部管内企 業 2社	参加総数 6人
	福島工業高校建設現場実習（県北 支部）	8月6日～ 8日	県北支部管内企 業 5社	参加総数 13人
	福島明成高校建設現場実習（県北 支部）	9月8日～ 12日	県北支部管内企 業 6社	参加総数 16人
	二本松工業高校建設現場実習（二 本松支部）	9月2日～ 4日	二本松支部管内 企業 14社	参加総数 38人
	磐城農業高校建設現場実習（いわ き支部）	9月3日～ 5日	いわき支部管内 企業 11社	参加総数 29人
	平工業高校建設現場実習（いわき 支部）	10月15日 ～17日	いわき支部管内 企業 9社	参加総数 27人
	勿来工業高校建設現場実習（いわ き支部）	10月21日 ～23日	いわき支部管内 企業 10社	参加総数 35人
	会津農林高校建設現場実習（若松 支部）	9月17日～ 19日	若松支部管内企 業 5社	参加総数 12人
	会津工業高校建設現場実習（若松 支部・宮下支部）	10月15日 ～17日	若松支部管内企 業 9社、 宮下支部管内企 業 1社	参加総数 37人
	喜多方桐桜高校建設現場実習（喜 多方支部）	10月28日 ～30日	喜多方支部管内 企業 7社、 若松支部管内企 業 7社、 猪苗代支部管内 企業 1社	参加総数 36人
茨城県	中学生体験学習、スタッキングハ ウス木造倉庫建築体験	6月11日～ 9月9日	久慈郡大子町立 生瀬中学校校庭	業界 11人、 中学生 17人
	児童養護施設るびんに木製テー ブル製作、体験学習	8月21日	児童養護施設る びんに	業界 10人、 児童及び教諭 25 人
	第2回建設ふれあい祭り in 境	8月23日	猿島郡境町利根 川河川敷	業界 20人、 参加総数 1,200 人
	建設フェスタ 2014	11月9日	笠松運動公園	業界 150人、 自治体 100人、 参加総数 12,500 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	中学生体験学習、校倉広報木造倉庫建築体験	10月1日～ 12月1日	筑西市立下館北 中学校校庭	業界15人、 中学生49人
	中学生建設体験事業、重機操作体験・測量体験・ベンチ製作体験	12月3日	常陸太田市立太 田中学校校庭	業界10人、 中学生95人
栃木県	利根川水系連合・総合水防演習	5月17日	宇都宮市道場祝 地先	参加総数20,000 人
	合同情報伝達訓練	5月29日	栃木県庁8階危 機管理センター	参加総数50人
	栃木県・下野市による総合防災訓練	8月31日	下野市国分寺運 動公園	参加総数約1,300 人
	暴力追放セミナー	11月27日	栃木県建設産業 会館3階大会議 室	参加総数101人
	愛ロードとちぎ（鹿沼支部）	5月10日、 6月6日、 8月8日、 10月14日、 12月12日	一般県道鹿沼環 状線（鹿沼東高校 付近～玉田鹿沼 信金前）	業界延べ90人
	青年の会総合学習支援事業（鹿沼支部）	7月11日	鹿沼市立榆木小 学校	業界17人、 一般18人
	総合学習支援活動（那須支部）	10月24日	栃木県大田原市 田町地区黒羽小 グラウンド	業界8人、 一般40人
	クリーンアップキャンペーン（日光支部）	11月15日	国道120号馬返 しチェーン脱着 所～市道大谷川 右岸線日光市七 里までの約12キ ロ	業界69人、 自治体41人
	CCI建設ふれあい事業（塩谷支部）	11月4日	矢板那須線（矢板 バイパス）、 矢板市木幡地内	業界30人、 一般139人、 自治体10人
	山あげ祭PRパネル除幕式（鳥山支部）	7月17日	那須鳥山市中央1 丁目交差点前広 場	業界5人、 一般6人、 自治体3人
	山あげ祭り応援クリーン作戦（鳥山支部）	7月22日	会場周辺の国県 道及び市道	業界55人、 自治体55人
	青年の会総合学習支援事業（安蘇支部）	7月15日	佐野市立栃本小 学校校庭	参加総数25人
	愛リバーとちぎ（足利支部）	5月30日、 8月22日、 10月17日	足利市内4か所	業界24人
	足利花火大会道路クリーン作戦（足利支部）	7月31日	足利市内県道	業界50人、 自治体20人
足利尊氏公マラソン大会コース清掃（足利支部）	10月31日	足利市内県道	業界70人、 自治体30人	
群馬県	第27回道路クリーン作戦	5月30日	県下一斉（拠点： 富岡）	業界1,898人、 内自治体約30人
	保育園への砂入れ（伊勢崎・前橋支部）	10月16日	伊勢崎市内	業界15人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	保育園への砂入れ（富岡・高崎・藤岡・安中支部）	10月27日	富岡市内	業界13人
	保育園への砂入れ（館林・桐生・太田支部）	12月10日	邑楽町内	業界15人
	第51回桐生八木節祭り後清掃ボランティア（桐生支部）	8月4日	桐生市内	業界51人
	広域幼稚園・保育園への砂入れボランティア（桐生支部）	11月4日	桐生市内	業界12人
	まえばし道路フェア2014（前橋支部）	8月24日	前橋敷島公園バラ園駐車場	業界50人
	第7回公園クリーン作戦（前橋支部）	10月30日	前橋公園	業界70人
	渋川市総合公園の桜の木の天狗巣病駆除（渋川支部）	12月7日	渋川市大野	業界24人、自治体1人、一般4人
	幼稚園への砂入れボランティア（太田支部）	11月27日	太田市内	業界18人
埼玉県	春の清掃活動	5月24日	東松山材木町市ノ川地内（行田松山線、大谷材木町線）	業界23人、自治体30人
	秩父市立南小学校郊外学習サポート	10月29日	皆野町皆野秩父バイパス建設現場	業界5人、一般30人、自治体5人
	道路環境美化作業	10月30日	国道122号（昭和橋交差点～小須加交差点付近）	業界23人
	第11回ふれあい市野川クリーンアップ作戦	11月8日	吉見百穴前、市野川河川敷	業界21人、一般630人、自治体70人
	土木の日イベント「はたらくるまの広場」	11月17日	さいたま県土整備事務所南駐車場内	業界20人、一般163人、自治体20人
千葉県	官民合同水防訓練（東葛支部）	6月11日	柳原排水機場敷地内（市川市）	参加総数78人
	新鎌ヶ谷駅周辺の道路清掃（東葛支部）	10月4日	新鎌ヶ谷駅周辺の国道464号沿い（鎌ヶ谷市）	会員41社、東葛フレンドシップの会
	君津土木事務所4市管内水防訓練（君津支部）	6月30日	富津市下飯野の市役所庁舎敷地内	参加総数15人
	富津下洲海岸の大規模清掃活動（君津支部）	6月24日	富津市「下洲海岸」	参加総数100人
	アクアラインマラソン予定コースの清掃活動（君津支部）	10月9日	アクアラインマラソンコース（木更津市内）	参加総数100人
	いなげの浜清掃活動（千葉支部）	7月12日	いなげの花（千葉市美浜区）	千葉支部、千葉市建設業協会ほか建設関連5団体

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	千葉土木事務所管内水防訓練（千葉支部）	8月28日	県立海浜幕張公園Gブロック（千葉市）	参加総数 80人
	葛南地区合同水防訓練（京葉支部）	9月5日	浜町野積場	参加総数 60人
	2市・1町の広域で重機なども用いた大規模清掃活動（館山支部）	7月15日	館山市～南房総市～鋸南町管内の道路、河川、海岸	参加総数 70人
	館山夕日棧橋の清掃活動（館山支部）	9月4日	館山港多目的観光棧橋（館山市）	館山支部青年部会、 県魅力ある建設業推進協議会（CCI ちば）
	大多喜バイパス（国道297号）ほか県道の清掃活動（市原支部）	7月18日	国道297号（大多喜街道）起点付近、 館山道市原IC付近ほか	参加総数 50人
	市原市水防訓練（市原支部）	7月6日	市原市岩崎地先の「養老川」河川敷	参加総数 430人
	県道千葉茂原線・鼠坂付近の草刈り・竹伐採・清掃活動（長生支部）	7月17日	県道千葉茂原線（茂原市～長生郡長柄町）	参加総数 70人
	一宮川河口のクリーン事業（長生支部）	9月14日	一宮川河口周辺（一宮町）	参加総数 700人
	前原海岸の清掃活動（鴨川支部）	7月16日	前原海岸周辺（鴨川市）	参加総数 90人
	鴨川地区合同水防訓練（鴨川支部）	10月8日	東条海岸（鴨川市）	鴨川支部、 鴨川市、 安房土木事務所 鴨川出張所
	香取管内合同水防訓練会場周辺の清掃活動（香取支部）	6月30日	香取市小見川地先「黒部川河川敷」	参加総数 83人
	匝瑳市ゴミゼロ運動に参加（八日市場支部）	5月25日	匝瑳市内一円	会員 12社・24人、 市民等
	海匝地域官民合同水防訓練（八日市場支部）	6月3日	山武郡横芝光町横芝光IC出口付近の「銚子連絡道」建設予定地	参加総数 65人
	県建設業協会青年部会の建機体験学習会（八日市場支部）	9月29日	豊栄小学校（匝瑳市）	参加総数 90人
	北総支部管内清掃活動（北総支部）	6月12日	北総支部管内（成田市、佐倉市、印西市等）	会員 35社、50人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	夷隅知己の水防訓練訓練会場周辺の清掃活動（夷隅支部）	7月10日	文化とスポーツの森敷地内（いすみ市深谷）	夷隅支部、夷隅土木事務所、夷隅地域4市町村（勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町）
	銚子地区水防訓練（銚子支部）	7月16日	唐子町公園（銚子市）	銚子支部、銚子市、銚子土木事務所
	名洗港周辺の清掃・除草活動（銚子支部）	10月1日	名洗港周辺の海岸・道路など（銚子市）	銚子土木事務所、銚子市、銚子支部会員
	旭市内海水浴場と海岸の清掃活動（旭市建設業災害対策協力会）	7月6日	旭市椎名内海岸の「矢指ヶ浦海水浴場」と「飯岡町萩園海水浴場」を中心とする海岸線	会員36社・約90人、一般市民
東京	耐震化相談窓口の設置		東京建設業協会内	相談件数157件（11月末現在）、会員紹介数22社（11月末現在）
	東京都主催「2014夏・冬耐震キャンペーン」への参加	8月24日～26日、9月2日	新宿西口広場イベントコーナー、都庁第一本庁舎レセプションホール	来場者100名、相談件数10件
神奈川県	かながわ建設ガイダンスセミナーの開催	7月9日	神奈川県立青少年センター	業界30社、一般400人
	第4回建設フォーラムの開催	8月28日	横浜ベイシェラトンホテル	参加総数350人
	災害対応通報訓練	11月18日	神奈川県建設業協会内	参加総数40人
	平成26年度川崎市総合防災訓練（川崎支部）	8月30日	多摩川緑地内（諏訪いこいの広場及び周辺）	業界38人
	第37回かわさき市民祭り（川崎支部）	11月1日～3日	川崎市富士見公園一帯	参加総数585,000人
	相模原市総合防災訓練（兼第35回九都県市合同防災訓練）（相模原支部）	9月1日	米軍相模原総合補給廠	業界70人、参加総数10,000人
	市民桜まつり（相模原支部）	4月5日～6日	相模原市役所周辺	業界60人、参加総数400,000人
	相模川クリーン作戦（相模原支部）	6月1日、10月26日（年2回）	高田橋周辺	業界90人
	津久井観光センターまつり（津久井支部）	11月16日	津久井湖水の園地駐車場	一般350人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	古本回収プロジェクト（横須賀支部）	5月4日以後、6回開催	横須賀市内各所	業界 15～20 人
	第3回よこすか建設フェスタ（横須賀支部）	6月1日	横須賀市長井「ソレイユの丘」	業界 80 人、参加総数 10,000 人
	よこすかＹＹのりものフェスタ 2014（横須賀支部）	6月14日～15日	横須賀市内、三笠公園	業界 20 人
	横須賀市土木部との防災訓練（横須賀支部）	6月19日	横須賀市内	業界 20 数社
	横須賀市内の上下水道施設現場調査（横須賀支部）	10月2日、8日（年2回）	横須賀市内上下水道重要施設	
	平成26年度横須賀市総合防災訓練（横須賀支部）	10月5日	横須賀市庁舎、消防総合訓練センター	
	平成26年度県土整備局震災対策訓練（横須賀支部）	11月18日	横須賀市、三浦市、逗子市及び葉山市	
	第2回復興支援フォーラム（藤沢支部）	1月29日	藤沢市民会館小ホール	参加総数 300 人
	防災井戸お披露目式（藤沢支部）	11月19日	藤沢市建設業会館駐車場	業界 30 人
	茅ヶ崎市との災害協定に係る応急工作隊説明会（第1回）（茅ヶ崎支部）	7月15日	建設ビル2階会議室	業界 27 社
	茅ヶ崎市との災害協定に係る応急工作隊説明会（第2回）（茅ヶ崎支部）	9月26日	建設ビル2階会議室	業界 27 社
	平成26年度茅ヶ崎市消防防災フェスティバル（茅ヶ崎支部）	10月26日	(株)ＴＯＴＯ茅ヶ崎工場	一般 700 人
	なんでも相談会（平塚支部）	4月26日	緑化まつり会場	
	清掃活動（平塚支部）	7月23日	平塚駅前大通り	
	休日カレンダーの作成と配布（平塚支部）			
	平塚市総合防災訓練（平塚支部）	8月23日	平塚市総合公園	
	県土整備局震災対策訓練（平塚支部）	11月18日	パトロール担当か所	
	協賛事業（七夕まつり・平塚花火大会・平塚囲碁まつり・大磯花火大会）（平塚支部）			
	第33回小田原箱根産業まつり（小田原支部）	9月20日～21日	小田原城址公園 二の丸広場	
	「きれいな道づくり」清掃ボランティア（小田原支部）	7月5日～10月25日	小田原土木センターが指定する小田原、元箱根及び湯河原の3または4コース	参加総数 43 人（1回目）、39 人（2回目）

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	ビックレスキュー神奈川（平成 26 年度神奈川県・小田原市合同総合防災訓練）（小田原支部）	8 月 31 日	小田原市「酒匂川スポーツ広場」	業界 34 人
	県土整備局震災対策訓練（小田原支部）	11 月 18 日	被害想定か所	業界 49 社
	災害時業務協定締結（足柄支部）	9 月 30 日	県・いこいのむら足柄会議室	
	工事安全パトロール（足柄支部）	7 月 8 日、 9 月 9 日、 10 月 7 日、 11 月 12 日、 1 月 20 日、 2 月	協会会議室工事現場	
	秦野市総合防災訓練（秦野支部）	8 月 31 日	協会事務所	
	県管理施設の安全パトロール（伊勢原支部）	6 月 25 日	県道	業界 10 人（8 社）
	草刈りボランティア（伊勢原支部）	6 月 29 日	市道法面 16 か所	業界 89 人(32 社)
	伊勢原市総合防災訓練（伊勢原支部）	8 月 31 日	成瀬小学校	業界 40 人（30 社）、 一般 400 人、 自治体 60 人
	第 47 回伊勢原観光道灌まつり（伊勢原支部）	10 月 4 日～ 5 日	おまつり広場	業界 66 人（22 社）、 一般 640 人
	夏休み親子で見学ツアー（県央支部）	8 月 21 日	県道 603 号埋蔵文化財発掘調査現場、 国道 129 号戸田立体建設	参加総数 52 人
	あつぎ鮎まつり協賛事業（県央支部）	8 月 2 日～ 3 日	厚木市内	
	厚木市少年少女球技大会へのメダル協賛事業（県央支部）	10 月 19 日	厚木市飯山グラウンド・及川球戯場	
	はたらくくるま建設重機お菓子つかみ取り（県央支部）	11 月 16 日	綾瀬市文化会館	参加総数 1,050 人
	建設重機ふれあい試乗会（県央支部）	10 月 26 日	愛川町役場特設会場	親子 150 組
	清川村合同防災訓練（県央支部）	8 月 31 日	清川村村内全域（地域ごと）	
	県立相模川三公園 春の公園せせらぎ祭り（海老名支部）	4 月 19 日	県立相模三川公園	
	県立相模川三公園 秋の公園せせらぎ祭り（海老名支部）	11 月 15 日	県立相模三川公園	
	えびなクリーン作戦（海老名支部）	6 月 15 日	東柏ヶ谷小学校区	
	県央地域不法投棄撲滅キャンペーン（海老名支部）	9 月 14 日	座間市 座架依橋周辺	業界 20 人、 参加総数 1,666 人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	県央地域不法投棄防止キャンペーン「合同パトロール」（海老名支部）	10月6日	海老名市内4カ所	業界2人
	台風18号接近に伴う市内巡回パトロール（海老名支部）	10月6日	市内全域	業界12人
山梨県	平成26年度建設業合同企業説明会・セミナー	7月17日	ベルクラシック甲府（甲府市）	業界55人、一般170人
	小学1年生建設機械体験学習会	11月5日	白根源小学校（南アルプス市）	業界7人、一般15人
	小学1年生建設機械体験学習会	11月13日	八代小学校（笛吹市）	業界8人、一般79人
	園内の設備整備（砂場の入れ替え、グラウンド整備、付属設備補修等）	11月15日	児童養護施設「くずはの森」（大月市）	業界20人
	山梨県立甲府工業高等学校学園祭出展	11月22日	甲府工業高等学校（甲府市）	業界15人、一般500人
	須玉バイパス除草作業（峡北地区建設業協会）	6月20日～30日	国道141号須玉バイパス	業界163人
	高校生向け現場見学会（峡北地区建設業協会）	7月14日	山梨県北杜市須玉町若神子乙坂地先	業界12+受注者2人、一般45人、自治体5人
	あけぼの医療福祉センター環境奉仕作業（峡北地区建設業協会）	10月3日	韮崎市旭町上條南割地内あけぼの医療福祉センター	業界12人
	釜無川河川伐採奉仕作業（峡北地区建設業協会）	11月21日	韮崎市神山町武田の釜無川河川敷	業界50人、自治体4人
	ジャーマンアイリス手入れ（甲府地区建設業協会）	7月2日	甲府市荒川河川敷	業界83人
	道路清掃（甲府地区建設業協会）	9月11日	甲斐市岩森中央自動車道沿い	業界63人
	道路清掃（甲府地区建設業協会）	11月14日	南アルプス市桃園楡形7号線	業界66人
	緊急救命&AED使用方法啓蒙キャンペーン（甲府地区建設業協会）	8月25日～9月9日		
	緊急無線機体制の常設（甲府地区建設業協会）			業界97人、自治体10人
	野球大会（塩山建設業協会）	11月24日	春日居スポーツ広場、春日居小学校	業界12人、一般240人
静岡県	稚アユ放流事業（静岡建設業協会）	4月25日	一級河川藁科川（静岡市）	業界40人、一般60人、自治体20人
	河川清掃活動（静岡建設業協会）	6月11日	2級河川「巴川」堤防のり面（静岡市）	業界90人（50社）、自治体5人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	高校生現場実習（静岡建設業協会）	8月6日～8日、 8月26日～29日	静岡県立化学技術高校、 静岡県立静岡農業高校	業界21社、 一般36人
	献血活動（S51年度より実施）（静岡建設業協会）	6月9日、 11月7日	静岡建設業協会の駐車場（献血バス）	業界130人
	「道の日」道路美化活動への参加（静岡建設業協会）	8月10日	静岡市役所周辺の道路	業界160人（48社）、 一般588人、 自治体1,898人
	第12回安倍川流木クリーンまつり（静岡建設業協会）	11月15日	一級河川安倍川河川敷内（静岡市）	業界150人（32社）、 参加総数1,300人
	親子現場見学会 狩野川「トンネル放水路」見学会（静岡建設業協会）	7月19日	沼津市	業界6人、 一般44人
	小さな親切運動」静岡県本部清掃活動（清水建設業協会）	5月17日	静岡市清水区興津川清掃活動	業界100人、 一般300人
	道路美化運動清掃活動（清水建設業協会）	7月31日	静岡市清水市中央街さつき通り	業界80人
	高校生現場実習（清水建設業協会）	8月6日～8日	会員企業5社	業界5社、 一般10人
	親子現場見学会（清水建設業協会）	8月22日	静岡市・清水港新興津港建設現場付近	業界10人、 一般22人
	高校生現場実習（清水建設業協会）	8月26日～29日	会員企業5社	業界5社、 一般5人
	「小さな親切運動」静岡県本部清掃活動（清水建設業協会）	9月6日	静岡市清水区三保海岸清掃活動	業界100人、 一般300人
	地域あんしん住まい応援隊（清水建設業協会）	9月12日	静岡市清水区	業界15人
	「小さな親切運動」静岡県本部清掃活動（清水建設業協会）	11月15日	JR清水駅周辺清掃活動	業界100人、 一般300人
	平成26年度道路クリーン作戦主要幹線道路一斉清掃（下田建設業協会）	8月26日	下田市内、賀茂郡下の主要幹線道路135号・136号・414号 下田松崎線・下田石廊崎線他	業界120人
	平成26年度建設業者による下田地区一斉美化活動（下田建設業協会）	9月27日	下田市及び賀茂郡下の主要幹線道路135号・136号・414号 下田松崎線・下田石廊崎線他	業界120人
	「河川愛護月間」奉仕活動（富士建設業協会）	7月23日	富士市・富士宮市	業界67人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	「道路ふれあい月間」奉仕活動(富士建設業協会)	8月11日	富士市・富士宮市	業界66人
	道路・河川美化運動(袋井建設業協会)	7月24日～ 8月21日	袋井建設業協会 管内道路8地域、 河川7地域	業界328人
	親子現場見学会(袋井建設業協会)	8月22日	浜松市沿岸城防 潮堤	業界15人、 一般38人
	高校生現場見学会(袋井建設業協会)	8月22日	磐南浄化センター(施設見学)、 磐田市見付美登里 土地区画整理事業及び 国道1号字刈川効果橋 橋脚補強事業(現場 見学)	業界20人、 一般18人
	献血への協力(袋井建設業協会)	9月17日	袋井建設業協会 駐車場	業界44人、 一般1人、 自治体4人
	道路愛護・道路環境美化活動(天竜建設業協会)	8月1日、 26日	浜松市天竜区内 国道	業界60人
	親子現場見学会(天竜建設業協会)	8月6日	浜松市南区中田 島・遠州難海岸防 潮堤ほか	業界5人、 一般36人
	親子現場見学会(三島建設業協会)	8月23日	国道357号東京 港トンネル	業界6人、 一般100人
	高校生現場実習(三島建設業協会)	11月5日～ 6日	会員企業10社	業界10社、 一般34人
	親子現場見学会(沼津建設業協会)	8月5日	山梨県立リニア 見学センター、 笛吹川フルーツ 公園	業界15人、 一般156人
	高校生現場実習(沼津建設業協会)	11月6日～ 7日	会員企業25社	業界25社、 一般66人
	献血への協力(沼津建設業協会)	3月7日	沼津建設業協会 駐車場	業界16人、 一般・自治体25 人
	献血への協力(沼津建設業協会)	7月22日	沼津建設業協会 駐車場	業界29人、 一般・自治体39 人
愛知県	高校生出前授業	平成25年 12月12日、 平成26年 7月16日、 11月27日 の各1時間	一宮工業高校、 半田工業高校、 一宮工業高校	業界3人、 参加総数232人
	高校生現場見学	平成25年 12月13日	徳倉建設(株)介護 老人保養施設千 種棟新築工事、 (株)伊藤工務店 戸田4次公営住 宅建設工事	業界2人、 先生2人、 参加総数39人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	小学校の防災学習で土のうつくりの体験	1月16日	名古屋市港区港楽小学校校庭	業界40人、 一般(父兄)30人、 児童数240人、 自治体(市役所)10人
	高校生現場見学	1月17日	(株)加藤建設 名二環梅之郷北 高架橋南下部工 事、 徳倉建設(株) 介 護老人保健施設 千種棟新築工事	業界1人、 先生3人、 参加総数44人
	土木学会100周年記念事業「土木ふれあいフェスタ」での土のうつくり体験コーナー	7月29日～ 30日	名古屋市中区栄 オアシス21内 銀河の広場	業界20人、 土のう参加者350 人、 来訪者数700人 以上
	災害冊子 備える!!これだけは知っておきたい「いのち」の守り方の作成・配布	5月	高等学校・市民参 加のイベントの 時会場で参加者 に配布	配布実績5,000 部
	ライフガード TEC2014 に出展	5月22日～ 23日	名古屋市港区 ポートメッセ名 古屋	参加総数20,000 人
	愛知県立半田商業高校「土のうつくり」事業	8月29日	愛知県半田市 愛知県立半田商 業高校	業界30人、 土のう製作生徒 320人、 自治体2人(愛知 県)、 参加生徒総数700 人
	高校生の「土のうつくり」動画の配信	9月	(一社)愛知県建 設業協会ホーム ページトップ	
	高校生現場見学	9月9日	(株)加藤建設 名二環梅之郷北 高架柱下部工事、 (株)秋吉組 公共 下水道大手小学 校調整池整備工 事	業界1人、 先生2人、 参加総数43人
	出前授業	9月9日・ 16日、 9月10日・ 17日	愛知県立半田工 業高校建築科材 料構造実習室	業界3人、 参加総数23人
	出前授業	9月9日、 10日、16 日、17日	愛知県立半田工 業高校測量実習 室	業界2人、 参加総数22人
	出前授業	9月19日～ 10月27日	一宮工業高校材 料実習室	業界6人、 参加総数84人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	愛知県立佐屋高校「土のうづくり」授業	10月15日	愛知県愛西市 愛知県立佐屋高校	業界34人、 土のう製作生徒 240人、 自治体2人(愛知 県)、 参加生徒総数620 人
	高校生現場見学	10月22日	鈴中工業(株)蒲郡 競争場立体駐車 場整備工事、 鈴中工業(株)知多 浄水場浄水池築 造(その3)工事 (知多市佐布里 市内)	業界2人、 先生2人、 参加総数43人
	名古屋市中区供米田学区地域防災 大会	10月25日	名古屋市中区 供米田中学校	業界40人、 土のう参加者100 人、 参加総数500人
	出前授業	10月28日 ~11月18 日	一宮工業高校材 料実習室	業界4人、 参加総数44人
	高校生現場見学	10月29日	太啓建設(株)豊田 あすけ水の館建 設工事、 中部建設技術フ ェア(吹上ホー ル)	先生2人、 参加総数41人
	就活フェア	10月29日、 30日	名古屋市中小企 業振興会館(吹上 ホール)	業界24人、 来場者166人、 参加総数190人
	高校生現場見学	11月6日	朝日工業(株)155号 東新北道路建設 工事、 中部土木(株)名四 国道豊田出張所 管内整備工事	業界8人、 先生4人、 自治体6人、 参加総数93人
	高校生現場見学	11月10日	朝日工業(株)155号 東新北道路建設 工事、 中部土木(株)名四 国道豊田出張所 管内整備工事	業界8人、 先生4人、 自治体6人、 参加総数95人
	持続可能な明日を考えるシンポジ ウム	11月27日	名古屋市中区 名古屋市公館	業界76人、 一般56人、 自治体19人
	ラジオ放送を媒体とした広報活動	平成25年 12月7日~ 11月29日	名古屋市中区新 栄 CBCラジ オ局内	業界78人、 一般16人、 自治体等7人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
三重県	河川愛護月間に伴う員弁川河川清掃（桑員支部）	7月18日	桑名市からいなべ市藤原町までの員弁川堤防・河川敷	業界75人
	愛宕川・神道川一斉清掃デー（松阪支部）	9月7日	松阪市内	業界10人
	氏郷まつり（松阪支部）	11月3日	松阪市内	業界10人
	道路美化ボランティア活動（伊賀支部）	9月11日	伊賀市、名張市、管内一円	業界52人(44社)
	平成26年度ボランティア活動（四日市支部）	9月11日	四日市市羽津・大矢知・中村・広永町・菰野町	業界83人、一般12人（JRより7名を含む）、自治体10人
	河川・海岸美化ボランティア（会津支部）	7月19日	津市白塚地区海岸（白塚漁港付近）	
	ふれあいの道事業（鈴鹿支部）	6月6日、9月8日、11月7日	鈴鹿環状線（中央道路）1.2km	業界31人
	土のう作成と保管場所の一斉点検作業（鈴鹿支部）	6月24日	鈴鹿市防災センター	業界70人、自治体50人
	鈴鹿市総合防災訓練に参加（鈴鹿支部）	8月31日	三重県消防学校	業界18人
	ふれあいの道清掃奉仕作業（亀山支部）	7月31日、10月3日、12月19日	亀山支内	業界33人
	第1回道路清掃美化ボランティア活動（一志支部）	7月8日	国道165号及び県道久居美杉線津市久居北口町～津市久居小戸木地区	業界35人
	第2回道路清掃美化ボランティア活動（一志支部）	10月7日	県道白山小津線津市白山町関ノ宮～津市一志町波瀬地区	業界35人
	第1回清掃美化ボランティア活動（志摩支部）	9月27日	一般国道167号（磯部町恵利原アメニティ公園一土橋信号）	業界20人
	第2回清掃美化ボランティア活動（志摩支部）	11月8日	一般国道167号（磯部町恵利原アメニティ公園一土橋信号）	業界20人
	井戸小学校5年生児童28名を対象とした現場見学会（熊野支部）	10月28日	熊野市意井戸町瀬戸	業界10人、一般31人、自治体10人
	五十鈴川河川清掃奉仕活動（伊勢支部）	平成25年12月6日	伊勢市宇治地区五十鈴河川敷駐車場一帯	業界80人、一般10人、自治体60人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	勢田川七夕大そうじ（伊勢支部）	7月6日	伊勢市内の勢田川沿岸	会員企業8社、参加総数2,500人
	おわせ港まつり開催における尾鷲港岸壁清掃奉仕（尾鷲支部）	7月25日	尾鷲港岸壁付近一帯	参加総数120人
	呼崎海岸清掃作業（尾鷲支部）	6月25日	北牟婁郡紀伊長島呼崎海岸清掃作業（赤羽川～名倉方面）	業界30人
	県道清掃奉仕（尾鷲支部）	7月18日	北牟婁郡海山区内	業界27人
	きほく七夕物語（尾鷲支部）	7月5日・6日	海山区便ノ山銚子川付近	業界5日（12人）、6日（5人）
石川県	金沢市立三馬小学校「三馬小フェスタ」に建設ブースを出店	11月9日	金沢市	業界10人、児童生徒400人
	保育園児とのふれあい活動（加賀建設業協会）	6月2日	加賀市熊坂町（大同工業駐車場） たちばな乳幼児保育園	業界30人、園児140人、保育士9人
	夏休み親子ふれあい木工教室（加賀建設業協会）	8月23日	小松市那谷町、かが森林組合那谷工場	業界19人、児童60人、保護者60人
	標高差2702mのクリーン大作戦（白山・石川建設業協会）	7月22日～8月13日	小舞子海岸、管内道路21路線99km、白山（2702m）	業界526人、一般5人、自治体57人
	公共土木施設等マネジメント協定（石川土木総合事務所と締結） 白山市道維持管理協定（白山市と締結）に基づく道路パトロール（白山・石川建設業協会）	8月27日	白山市道・県道	業界30人
	献血活動（羽咋郡市建設業協会）	2月26日	羽咋市内	参加人数47人
	建設機械試乗会（羽咋郡市建設業協会）	10月19日、11月11日	羽咋市内	参加人数174人
	道路ふれあい月間に伴う道路クリーン作戦（河北都市土建協同組合）	8月6日	かほく市、津幡町、内灘町の県道9路線、津幡町の町道1路線	業界30人、自治体44人
	七尾市制合併10周年記念桜植樹式典（七尾鹿島建設業協会）	10月16日	和倉インターチェンジ周辺	業界25人
	七尾城山クリーン大作戦（七尾鹿島建設業協会）	9月12日	七尾市古城町地内（七尾城址周辺）	業界30人、一般10人、自治体10人
	献血活動（珠洲建設協会）	7月30日	一般社団法人珠洲建設協会	業界75人、一般25人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
福井県	県道鯖江・美山線 足羽川左岸清掃活動 鷹巣・鮎川海水浴場清掃活動 九頭竜川河川敷清掃活動（森田花火大会会場） 足羽川河川敷清掃活動（フェニックス花火大会会場） 九頭竜川河川敷清掃活動（永平寺大燈籠ながし会場） （福井地区建設業会）	7月～8月	足羽川河川敷 九頭竜川河川敷 鷹巣海水浴場	業界 318人
	道守活動（坂井郡建設業協会）	7月18日	坂井地域旧6町内県道沿い	業界 100人、 自治体約 20人、 参加総数 120人
	越前夏まつり 2014（丹南建設開発機構越前支部）	7月19日	越前町厨・道口漁港広場	業界 30人、 一般 49,800人、 自治体 170人
	道路・河川等清掃奉仕活動（若狭地区建設業会）	11月18日	福井県三方上中郡若狭町三宅～熊川約 5.5 km 道の駅『熊川宿』 緑地帯 約 150 m ²	業界 50人
滋賀県	交通遺児及びその家族に対し寄付	10月27日	滋賀県大津市	業界 81人
	道路清掃活動	4月23日	滋賀県建設会館から近江大橋までと浜大津まで（県道 18号の歩道 2.7km）	業界 25人
	道路清掃活動	9月18日	滋賀県建設会館から近江大橋までと浜大津まで（県道 18号の歩道 2.7km）	業界 30人
	大津市夏期火災・防災訓練（大津支部）	7月19日	大津市国分一丁目 国分聖徳太子堂 周辺一帯	大津支部より 6人
	大津市学区対抗ビーチバレーボール大会（大津支部）	7月20日	大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチ	参加人数 300人
	平成 26 年度滋賀県総合防災訓練（大津支部）	9月21日	皇子山総合運動公園	大津支部より 5名、 参加人数 4,500人
	平成 26 年度葛川学区土砂災害対応総合防災訓練（大津支部）	9月28日	葛川坊村 葛川市民センター及び葛川学区全域	土木施工管理技士会大津支部江頭支部長の出席、大津市北消防署

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	(大津市)琵琶湖を美しくする運動一斉清掃(大津支部)	6月29日	大津市内全域(琵琶湖、湖岸、河川、道路、公園等の公共的な場所)	参加総数 68,502人
	道路上ゴミ拾い活動(甲賀支部)	10月20日	滋賀県甲賀市水口町水口	業界 17人
	街美化活動(甲賀支部)	10月20日	滋賀県甲賀市水口町北内貴	業界 30人
	災害予防合同訓練を「水防」をテーマに実施(湖南支部)	8月21日	滋賀県南部土木事務所、(一社)滋賀県建設業協会湖南支部、管内4市における被害想定現場	業界 41人
	滋賀県湖南広域消防局との消防活動支援に係る合同訓練(湖南支部)	10月24日	たち建設(株)丸塚工場	業界 26人、自治体 20人
	平成26年度「びわ湖の日」環境美化活動(彦根支部)	6月22日	彦根市犬上川両岸	業界 30人、参加総数 2,500人
	平成26年度彦根市防災訓練実施(彦根支部)	8月23日	彦根市立彦根中学校 彦根市立河瀬小学校	業界 23人、参加総数 1,100人
	平成26年度多賀町防災訓練活動実施(彦根支部)	9月28日	多賀町水谷 芹川地域消防センター駐車場	業界 12人、参加総数 160人
	びわ湖岸清掃(長浜支部)	10月8日	びわ湖岸(長浜市田村町～高橋町)	業界 54人
	CSR活動清掃活動「美知メセナ」(伊香支部)	8月19日	長浜市木之本町飯の浦	業界 20人
	教育施設に係るグラウンド整備事業(高島支部)	8月下旬	高島市、今津町及びマキノ町	業界 25人、一般 30人、自治体 4人
京都府	親子でまなぶ京都の建設・土木	10月25日	城陽ジャンクション・インターチェンジ建設現場他	業界 6人、一般 164人、自治体 8人
	京都市立伏見工業高等学校生徒建設現場見学会 京都府立宮津高等学校生徒建設現場見学会	10月21日 11月9日	天ヶ瀬ダム再開 発現場(水路トンネル新設) 特養老人ホーム綾部はなみずき南館建築現場	学校関係 65人、協会関係 10人、現場関係 20人、メディア関係 13人
兵庫県	第8回建設ふれあいまつり	7月26日	建設協会会館及び隣接広場	業界 60人・一般 500人
	平成26年度全県一斉奉仕作業	6月3日～9月16日	県内各地	業界 1,608人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	夢但馬2014土木ツアー 土木の不思議発見!	8月17日 (台風の為、8日延期)	朝来市:播但道路 虎臥橋・円山川橋 香美町:JR山陰 本線余部鉄橋他	業界9人、 一般(小学生)29 人、 参加総数67人
	第39回にしのみや市民祭り ブース出展	10月25日	西宮市役所周辺	業界20人、 一般2,000人
	高所作業車から満開のコスモスを見よう!!	11月8日	尼崎武庫川河川 敷「髭の渡しコス モス園」	業界17人・ 一般6,000人
	地域安全まちづくり活動の推進	通年	県下各地域	本部・支部会員 560社、 登録台数1,135 台
奈良県	県内高校生の土木課の生徒に実技指導	9月1日~ 11月30日 (週1回)	奈良県内	業界3人、 一般10人
鳥取県	河川清掃(日野建設業協会)	8月1日	日野管内の日野 川流域(支川含 む)	業界200人
	お盆前の協会自主的ボランティア活動(東部建設業協会)	7月18日	鳥取市南隈交差 点付近	業界20人
	鳥取河川国道事務所管内ボランティア・ロードー斉清掃(東部建設業協会)	10月17日	鳥取市南隈交差 点付近	業界17人
	道路の美化清掃活動ボランティア・ロードコスモス(中部建設業協会)	6月12日	琴浦町「道の駅ポ ート赤碕」、 北栄町「道の駅大 栄」	業界42人
	道路の美化清掃活動ボランティア・ロードコスモス(中部建設業協会)	9月17日	琴浦町「道の駅ポ ート赤碕」、 北栄町「道の駅大 栄」	業界42人
	天神川流域の魚類の維持増殖に向けた放流活動(中部建設業協会)	2月28日	一級河川天神川 流域の河川数カ 所	業界4人、 漁協9人、 自治体6人
	天神川流域の魚類の維持増殖に向けた放流活動(中部建設業協会)	3月16日	一級河川天神川 流域の河川数カ 所	業界7人、 漁協5人、 自治体106人
	天神川流域の魚類の維持増殖に向けた放流活動(中部建設業協会)	4月18日、 5月1日	一級河川天神川 流域の河川数カ 所	業界18人、 漁協16人、 自治体12人
	鮎の稚魚放流(中部建設業協会)	6月29日	一級河川天神川 流域の河川数カ 所	業界6人、 一般9人、 自治体6人
	地域住民の「魚とのふれあい」活動(中部建設業協会)	8月24日	倉吉市内の天神 川竹田橋下付近	業界・漁協14人、 一般120人
	平成26年度ボランティア活動(八頭建設業協会)	6月12日	①八頭郡船岡地 区 ②鳥取市河原町 片山地区地内	業界39人、 自治体2人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
島根県	第15回ふるさとまるごとクリーンアップ作戦	8月7日 他9日	松江：袖師・嫁島地下道、夕日スポット護岸周辺道路 安来：安来港及び周辺道路（国道及び県道） 雲南：稗原木次線 仁多：三成運動公園 出雲：県道出雲空港線・県道出雲空港穴道線 大田：大田市海岸 邑智：川本町民球場 浜田：しまね海洋館アクセス周辺 海岸・国道9号線 益田：国道9号線、国道191号（益田市内） 隠岐：隠岐の島町市街地周辺	業界180人、 自治体60人
	出雲農林高等学校現場見学会	9月17日	山陰道（多岐・朝山道路）、 日本庭園（由志園）	生徒22人、 教師2人、 協会2人
	松江農林高等学校現場見学会	10月28日	山陰道（朝山・大田道路）、 日本庭園（由志園）	生徒40人、 教師2人、 協会2人
	出雲工業高等学校現場見学会	10月29日	県営住宅有原団地、 大田高校新校舎	生徒39人、 教師2人、 協会2人
	江津工業高等学校現場見学会	11月6日	雲南市役所新庁舎建築現場、 大田高校新校舎	生徒32人、 教師3人、 協会2人
	松江工業高等学校現場見学会	11月13日	山陰道（出雲・湖陵道路）、 島根県建設業会館	生徒38人、 教師3人、 協会1人
	益田翔陽高等学校現場見学会	11月19日	山陰道（浜田・三隅道路）	生徒10人、 教師2人、 協会2人
	平成26年度ふるさとまるごとクリーンアップ作戦（松江地区建設業協会）	10月8日	国道9号袖師～穴道湖ポウル間 清掃活動 島根県 松江県 土整備事務所との共同作業	業界28人、 西保証2人、 自治体55人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	8月10日「道の日」道路愛護・美化運動（雲南建設業協会）	8月6日	一般県道稗原木次線（R54号との交点～木次町新市）	業界22人、一般3人、自治体15人
	農林高校生との現場見学会・意見交換会（出雲地区建設業協会）	10月29日	・多伎朝山道路小田地区改良第5工事 ・出雲工業高校整備事業 ・出雲建設会館	業界22人、一般35人、自治体2人
	平成26年度斐伊川総合水防訓練・島根県総合防災訓練（出雲地区建設業協会）	5月24日	斐伊川河川敷（出雲市武志町地先）	業界30人
	「海岸愛護月間」における海岸清掃活動（益田建設業協会）	8月23日	益田港海岸	業界25人、一般6人、自治体109人
	清流高津川一斉清掃活動（益田建設業協会）	10月5日	益田市高津町（高津川飯田河川敷周辺）	業界27人、一般163人、自治体10人
岡山県	社会貢献活動（草取り）	4月22日	倉敷みらい公園内芝生広場	業界42社(78人)
香川県	工作教室	7月中旬	明石建設(株)	参加人数5人程度
	河川清掃	9月17日	(株)木村建設	参加人数5人
	仮設材提供	カマタマレのホームゲーム開催時	(株)香西工務店	参加人数2人
	「GODAの森」植樹活動	4月、11月	(株)合田工務店	参加人数多数
	献血活動	5月、11月		参加人数各80人
	車いす基金	8月		参加人数多数
	道路清掃	9月26日	(株)雑賀工務店	参加人数6人
	道路清掃等	6月12日	サン建設工業(株)	参加人数26人
	道路清掃	7月	(株)菅組	参加人数5人前後
	献血運動	8月		参加人数30人程度
	仁尾八朔人形祭り	9月		参加人数5人
	社会貢献の森（体験作業）	3月頃		参加人数15～20人
	清掃活動	9月頃		参加人数25人程度
	献血活動	7月24日	(株)高岸工務店	参加人数80人
	学校ボランティア	8月9日	(株)谷口工務店	参加人数8人
	エコキャップ収集	年中		
	公園清掃	4月28日	富士建設(株)	参加人数35人
映画上映	9月	参加人数450人		
献血活動	6月26日	参加人数15人		
河川清掃（建築部会）	6月28日	香東川河畔公園周辺（高松市鶴市町）	参加人数150人	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	道路清掃（建築部会）	8月1日～ 8月20日	部会員(52社)各社の事務所所在地の左右500mの間の道路	参加人数300人
	献血運動（高松支部）	6月5、6日	香川県土木建設会館	参加人数100人
	道路清掃（高松支部）	8月12日	国道193号線	参加人数100人
	水路清掃（高松支部）	5月18日、 25日	(株)北村組	参加人数2人、3人
	災害支援準備（高松支部）	6月18日、 19日		参加人数3人
	駅清掃（高松支部）	4月26日	小橋工業(株)	参加人数50人
	環境美化運動（高松支部）	6月1日		参加人数3人
	海岸清掃（高松支部）	7月6日		参加人数3人
	道路清掃（高松支部）	8月10日まで		参加人数30人
	火災予防（高松支部）	11月下旬1週間		参加人数30人
	清掃活動（高松支部）	11月初旬	大通土建(株)	参加人数4人
	イベント協力（高松支部）	4月28日、 29日	(株)多丸組	参加人数3人
	イベント協力（高松支部）	7月13日、 14日		参加人数2人
	海岸清掃（高松支部）	6月28日	(株)原野組	参加人数7人
	道路清掃（中讃支部）	6月10日、 8月5日	中讃土木管内の香川県が管理する道路	参加人数200人
	献血運動（中讃支部）	7月14日	中讃建設業協同組合会館	参加人数100人
	献血運動（西讃支部）	6月28日	香川県建設業協会西讃支部会館	参加人数80人
	道路清掃（西讃支部）	8月8日	三豊市内の県道・市道（約4路線）	参加人数80人
	植林活動（西讃支部）	11月9日	(株)石井	参加人数8人
	PR活動（西讃支部）	10月		参加人数8人
	城東幼稚園夏祭り（西讃支部）	7月	(株)岩崎建設	参加人数6人
	河川清掃（西讃支部）	8月11日	(株)協和土建	参加人数各10人程度
	河川清掃（西讃支部）	11月上旬		参加人数1人
	清掃活動（西讃支部）	5月28日	四国土建(株)	参加人数12人
	清掃活動（西讃支部）	6月、9月	(株)清田建設	参加人数9人
	地域協力（西讃支部）	5月17日	(株)中茂工務店	参加人数2人
	地域協力（西讃支部）	秋		参加人数2人
	地域協力（西讃支部）	7月		参加人数2人
	道路清掃（西讃支部）	8月		(株)福本組
	清掃活動（西讃支部）	11月	(株)福本組	参加人数2人
	清掃活動（西讃支部）	11月		参加人数2人
	清掃活動（西讃支部）	3月		参加人数2人
	河川清掃（西讃支部）	10月18日		横田建設(株)

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	道路清掃（西讃支部）	毎月月末	(株)安藤工業	参加人数 20 人
	詫間町港祭り協力（西讃支部）	8 月初旬	(株)神詫組	参加人数 1 人
	詫間町文化祭協力（西讃支部）	11 月中旬		参加人数 1 人
	交通安全活動（西讃支部）	年間（8 回程度）		参加人数各 1 人
	海岸清掃（西讃支部）	毎月第 1 日曜日	(株)曾根土木建設	参加人数各 1 人
	海岸清掃（長尾支部）	6 月 13 日	東かがわ市の 3 海岸、 さぬき市の 2 海岸	参加人数 70 人
	熱中症予防対策パトロール（長尾支部）	7 月 28 日		参加人数 9 名
	献血運動（長尾支部）	6 月 3 日、 20 日、 7 月 25 日	引田公民館、 白鳥保健センター、 大内庁舎、 さぬき市役所、 三木町福祉センター	参加人数 50 人
	道路清掃（長尾支部）	8 月 11 日	主要地方道高松 長尾大内線（旧バイパス）三木～大内（約 30 km）	参加人数 60 人
	清掃活動（長尾支部）	5 月 2 日、 6 月 7 日、 7 月、10 月	阿部建設(株)	参加人数各 5 人
	海岸清掃（長尾支部）	7 月 21 日	大字建設(株)	参加人数 10 人
	海岸清掃（長尾支部）	6 月 15 日	(有)開発工務店	参加人数 1 人
	除草活動（長尾支部）	8 月		参加人数 3 人
	河川清掃（長尾支部）	4 月、5 月、 6 月、7 月、 9 月、11 月		参加人数 1 人
	清掃活動（長尾支部）	8 月	笠井建設(株)	参加人数 2 人
	道路清掃（長尾支部）	7 月 25 日	(株)白富士土建	参加人数 8 人
	海岸清掃（長尾支部）	9 月 10 日		参加人数 8 人
	道路清掃（長尾支部）	年 2 回	(株)谷井建設	参加人数 10 人
	違反広告物除去（長尾支部）	年 4 回		参加人数 4 人
	社会貢献（長尾支部）	随時		
	水路清掃（長尾支部）	4 月下旬（5 日間程度）	筒井工業(株)	参加人数各 6～7 人
	災害時支援（長尾支部）	必要に応じて		必要な人数
	道路清掃（長尾支部）	8 月 8 日	(株)富田組	参加人数 10 人
	道路清掃（長尾支部）	8 月 2 日	(株)真部組	参加人数 18 人
	道路清掃・危険箇所点検（小豆支部）	8 月 8 日	小豆支部会員各社の割当パトロール区域	参加総数 110 人
	合同パトロール（小豆支部）	7 月 6 日	(有)河内工務店	参加人数 5 人
	海上パトロール（小豆支部）	8 月 15 日		

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	道路清掃（小豆支部）	毎月末1回	(株)木村	参加人数1人
	夏祭り協力（小豆支部）	7月15日		参加人数2人
	道路清掃（小豆支部）	8月		参加人数10人
	ひしお祭り協力（小豆支部）	4月29日		参加人数3人
	河川清掃（小豆支部）	6月	(有)大和建设	参加人数8人
	海岸清掃（小豆支部）	7月		参加人数6人
	清掃活動（小豆支部）	9月		参加人数6人
	清掃活動（小豆支部）	8月10日、11日	(株)土庄土建	参加人数3~5人
	河川清掃（小豆支部）	6月6日、7日、8日	(株)西崎組	参加人数7人
	伊喜末八幡神社参道整備（小豆支部）	10月10日	三宅建設(株)	参加人数3人
	道路清掃（小豆支部）	随時		参加人数30人
	自治会道作り（小豆支部）	10月		参加人数3人
	徳島県	藤田紘一郎後援会『きれい社会の落とし穴』	平成25年12月3日	徳島県建設センター
平成25年度 徳島県図上訓練 南海トラフの巨大地震		1月17日	県下8支部	業界100人、自治体200人
平成26年度 徳島県総合防災訓練		9月1日	徳島小松島港マリニピア沖洲埠頭	業界50人、一般500人、自治体400人
四国遍路みち清掃活動		9月19日	徳島県内札所23ヶ寺及び隣県札所への遍路みち	業界604人
木場克己氏講習会		8月11日	山川バンブーパーク	業界10人、一般110人、自治体2人
木場克己氏講習会		8月12日	三好市三野体育館	業界5人、一般80人
吉野川フェスティバル2014		7月26日、27日	吉野川河川敷グラウンド、徳島市吉野川グラウンド	業界50人、一般5000人、自治体500人
とくしま防災フェスタ2014		11月2日	徳島県立防災センター	業界50人、一般1000人、自治体300人
木場克己氏、大儀見浩介氏講演会『メンタル・体幹トレーニング』		12月19日	徳島県建設センター	業界40人、一般250人、自治体10人
高知県	防犯パトロール	(毎月)	高知市中心街	業界60人、一般30人
	県民一斉清掃活動	2月2日	高知市	業界58人、参加総数多数
	防災フェスタ	11月23日	高知市中央公園	業界100人、一般40人、自治体30人、参加総数多数

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	高知県総合防災訓練	6月1日		業界10人、 参加総数多数
	高知農業高校インターンシップ	平成25年 12月18日 ～19日	南国市、高知市周 辺	生徒21人
	高知工業高校インターンシップ	8月25日～ 29日	高知市近郊	生徒7人
	安芸桜ヶ丘高校インターンシップ	11月18日 ～19日	安芸市近郊	生徒9人
	宿毛工業高校インターンシップ	11月27日 ～28日	幡多地区	生徒10人
	宿毛工業高校現場見学会	平成25年 12月16日	四国地方整備局 中村河川国道事 務所関係工事現 場（高知県幡多地 区）	生徒21人
	高知農業高校現場見学会	平成25年 12月17日	四国地方整備局 土佐国道事務所、 高知河川国道事 務所及び高知県 関係工事現場（高 知県香南市近郊）	生徒24人
	高知農業高校現場見学会	11月26日	四国地方整備局 土佐国道事務所、 高知河川国道事 務所及び高知県 関係工事現場（高 知市近郊）	生徒15人
	高知工業高校現場見学会	平成25年 12月18日	四国地方整備局 中村河川事務所 及び高知河川国 道事務所関係工 事現場（高知市及 び黒潮町）	生徒41人
	高知工業高校現場見学会	11月28日	四国地方整備局 中村河川国道事 務所及び高知河 川国道事務所関 係工事現場（高知 市近郊）	生徒40人
	高知高等専門高校現場見学会	平成25年 12月19日	四国地方整備局 高知港湾・空港整 備事務所及び高 知県関係工事現 場（高知市及び黒 潮町）	生徒42人
	夜間パトロール（室戸支部）	平成25年 12月25日	羽根地区、 吉良川地区、 室戸・岬地区、 佐喜浜地区	業界8人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	「土木の日」清掃活動（安芸支部）	11月18日	安芸市土居、 安芸郡安田町	業界35人
	県民一斉清掃活動（高吾北支部）	2月23日	高吾北支部管轄 地域	業界33人、 参加総数多数
	「土木の日」道路清掃（高吾北支部）	11月18日	佐川町、 越知町、 仁淀川町	業界81人、 自治体41人
	四万十川一斉清掃（中村支部）	4月6日	中村地域（10か 所）、 西土佐地域（3か 所）	参加総数多数
	四万十市街地周辺一斉清掃（中村支部）	2月2日	四万十市古津賀 周辺	業界39社、39人
	しまんと市民祭（中村支部）	7月26日	四万十市内中心 部を巡回パト ロール	業界24人
	一條大祭（中村支部）	11月22日	四万十市内中心 部	業界23人
	須崎まつり（高陵支部）	8月30日	須崎市富士ヶ浜	参加総数延べ300 人
	県民一斉清掃活動（高陵支部）	2月2日	高知支部管轄地 域	業界12人、 参加総数多数
	土木の日（高幡支部）	11月18日	旧大正町管内の 国道381号	業界70人、 一般3人、 自治体23人
	県民一斉清掃活動（南国支部）	2月2日	伊野支部管轄地 域	業界18人、 参加総数多数
	平成26年度高知県総合防災訓練及 び防災フェスティバル（南国支部）	6月1日	南国市物部川右 岸	業界5人
	「土木の日」ロードボランティア （南国支部）	11月18日	香南市吉川海岸	業界33人、 自治体23人
	香南市吉川海岸堤防清掃（南国支 部）	9月18日	香南市古川海岸	業界2人
	県民一斉清掃活動（高知支部）	2月2日	高知支部管轄地 域	業界53人、 参加総数多数
	防犯パトロール（高知支部）	5月・7月・ 11月を除 く毎月	市内各所	業界109人、 一般1人、 自治体8人
	「土木の日」道路清掃（高知支部）	11月15日	市内各所	業界72人
	海岸一斉清掃（高知支部）	7月6日	市内各所	業界4人
	浦戸湾・七河川一斉清掃（高知支 部）	7月6日	市内各所	業界83人
	土佐清水市クリーン作戦（土佐清 水支部）	10月22日	土佐清水市全域	業界35人、 参加総数多数
	ヤイト川花火大会防犯パトロール （宿毛支部）	7月26日	花火大会会場と 周辺	業界20人
	市民祭すくも祭り防犯パトロール （宿毛支部）	11月1日	祭り会場と周辺	業界18人
	県民一斉清掃活動（伊野支部）	2月2日～ 16日	伊野支部管轄地 域	業界11人、 参加総数多数

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	「土木の日」道路清掃（伊野支部）	11月18日	吾北・本川、伊野、日高、土佐の4地区で県道8路線、国道4路線	業界58人、自治体44人
	年末防犯パトロール（伊野支部）	平成25年12月17日	吾北・本川・伊野地区	業界18人
	地域防犯活動（伊野支部）	4月から毎月第3木曜日（8月を除く）	会員会社近隣の小学校前など	業界毎月8社8人、参加総数年間88人
福岡県	献血活動	11月18日、27日、28日（常設献血ルームは11月1日～12月末まで、随時実施）	福岡市中央区天神福岡信用金庫本店前 久留米市新合川ゆめタウン久留米店	業界225人、一般140人、参加総数365人
	勤マルの日の活動（清掃活動）	11月1日	福岡市中央区天神地区一帯	業界186人、一般151人
佐賀県	幼稚園及び保育園の「砂場クリーン作戦」	10月25日	県内11カ所	業界78人、一般401人
	芝生の広場造り（建設業協会佐賀）	5月31日	鍋島幼稚園	業界49人、一般27人
	献血の協力（建設業協会佐賀）	9月22日	（一社）建設業協会佐賀	業界83人、一般9人
	バザーの協力（建設業協会佐賀）	11月16日	656（むつごろう）広場（佐賀市呉服町）	業界16人
	カーブミラー磨き及びメンテナンス（神埼建設業協会）	5月2日、9月22日	神埼郡吉野ヶ里町内、神埼市北部地域	業界35人、業界40人
	カーブミラー清掃活動（鳥栖建設業協会）	5月17日	鳥栖市内	業界13人
	第8回津の里子どもまつり（小城建設業協会）	2月23日	牛津保険福祉センター「アイル」	業界26人、一般227人
	砂場クリーン作戦（小城建設業協会）	10月25日	多久市北多久町杉の子保育園	業界16人、一般22人
	こども建設新聞発行（小城建設業協会）	11月18日	小城・多久市の小中学校	
	土木の日記念事業 植樹活動（伊万里建設業協会）	11月18日	井手口川ダム	業界22人、一般5人、自治体8人
	杵島建設業協会ボランティアの日（杵島建設業協会）	9月30日	武雄市若木町町内一円	業界41人、自治体4人
	献血推進活動（杵島建設業協会）	8月22日	杵島建設業協会会館	業界79人、自治体2人
	地域貢献活動奉仕作業 海水浴場敷地内の駐車場及び公園の除草作業（藤津建設業協会）	7月8日	藤津郡太良町白浜海水浴場	業界24人

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	地域貢献活動奉仕作業 園内外の除草作業及び砂場抗菌砂入替え (藤津建設業協会)	11月27日	嬉野幼稚園	業界12人
	地域貢献活動奉仕作業 砂場抗菌砂入替え (藤津建設業協会)	8月26日	みのり保育園	業界12人
長崎県	2014住宅フェア (長崎支部)	11月8日、9日	おくんち広場	業界22人、一般多数、自治体数十人
	DOVOCフェア2014浜町土木パネル・模型展 (長崎支部)	11月15日	浜町ベルナード観光通り	業界28人、一般多数、自治体数十人
	「土木の日」親子ふれあいフェスタ (佐世保支部)	11月9日	島瀬公園及び公園前アーケード	業界100人、一般3,000人
	「大規模災害発生時における支援活動 (社会貢献) に基づく被災現場への出動 (初動) 対応」訓練 (佐世保支部)	11月13日		業界95人、自治体20人
	献血活動 (北部支部)	5月22日	県北建設会館前	業界約48人、一般4人
	安全・安心まちづくりキャンペーン (大村支部)	平成25年12月19日	大村市民会館・コレモおおむらイベント広場	業界15人、一般100人、自治体130人
	大村湾沿岸一斉清掃 (大村支部)	2月2日	大村市松原海岸	業界20人、一般200人、自治体130人
	県央地域鳥インフルエンザ警戒連絡会議 (大村支部)	4月14日	諫早県央振興局	業界10人、自治体100人
	県央振興局災害支援初動訓練 (大村支部)	6月13日	県央振興局管内	業界5団体、自治体1団体、参加総数100人
	市民大清掃 (大村支部)	8月3日	①大村公園周辺、②大上戸川周辺	業界30人、一般500人、自治体2団体、参加総数1000人
	大規模災害発生時における支援活動 (社会貢献) に基づく通報訓練 (対馬支部)	6月26日	対馬振興局、建設業協会对馬支部及び会員各社	業界26人、自治体5人
	第17回 土木の日 in 対馬2014 (対馬支部)	11月16日	清水ヶ丘グラウンド・巖原体育館	業界80人、一般1400人、自治体30人
	第22回土木の日建設現場バスツアー (五島支部)	11月15日	五島市内	業界10人、一般60人、自治体5人
	第23回土木の日イベント (五島支部)	11月23日	南松浦郡新上五島町	業界20人、一般600人、自治体20人
熊本県	清掃、環境保全活動、高校生現場見学会、家屋補修ボランティア、防災訓練	平成25年12月1日～11月30日	熊本県内一円	業界約1,600人、自治体若干名

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
大分県	平成 26 年度「第 30 回献血事業」 (大分支部)	8 月 20 日～ 22 日	・中央、西大分地区(平倉建設(株))、 ・南大分 A、下郡地区(株利根建設)、南大分 B 地区(南大分体育館)、 ・東大分、鶴崎、坂ノ市地区(株ティー・シージャパン)、 ・大南地区(大分市大南市民センター)、 ・佐賀関地区(大分市佐賀関市民センター)、 ・湯布院、庄内、挾間地区(由布市庄内庁舎)	総数 159 人
	平成 26 年度「第 10 回無事故・無違反コンクール」(大分支部)	8 月 1 日～ 平成 27 年 1 月 31 日		参加総数 885 人
	大分中部地区総合防災訓練(大分支部)	8 月 30 日	大分スポーツ公園、 湯布院中学校グラウンド等	参加総数 4,200 人
	国道沿いの木や竹伐採(宇佐支部)	3 月 26 日	宇佐市院内町香下(鳥居橋)	業界 258 人、 一般 7 人、 自治体 9 人
	3 者で合同防災訓練(中津支部)	6 月 17 日	中津市高瀬の山国川に架かる恒久橋下の河川敷	業界 12 人、 参加総数 60 人
	献血活動(中津支部)	6 月 21 日	ゆめタウン中津店駐車場	業界 8 人、 一般 92 人
	いずみの園・フェスタ(中津支部)	10 月 18 日	「いずみの園」敷地内	業界 7 人
	定例のチャリティーゴルフ大会(中津支部)	11 月 3 日	周防灘カントリークラブ	業界 11 人
	献血活動(日田支部)	9 月 19 日	日田建設業会館	業界 53 人
	倒木除去作業(玖珠支部)	2 月 8 日～ 9 日	九重町黒猪鹿、 玖珠町古後下河内	業界 8 社 62 人
	あゆの稚魚放流(玖珠支部)	4 月 11 日	玖珠川河川敷	業界 4 人、 一般 15 人
	玖珠川河川敷の清掃作業(玖珠支部)	7 月 6 日	玖珠町	業界 13 社 13 人、 自治体 38 団体、 参加総数 600 人
	玖珠祇園(玖珠支部)	7 月 26 日	玖珠町	業界:会員の若手 従業員が多数自主参加

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	「道の日」道路清掃活動（玖珠支部）	8月27日	玖珠町、九重町	業界12社30人、自治体20人
	出前授業！（玖珠支部）	9月24日	九重町	業界10社10人
	小規模集落応援隊（玖珠支部）	4月5日、8月2日、11月1日	九重町野上、玖珠町古後下河内	業界9社11人、一般20人
	大野川へ「稚魚の放流」（大野支部）	3月18日	大野川一緒方町辻河原公園	業界20人、一般15人、児童35人
	チャリティーゴルフ大会（大野支部）	11月8日	三重カントリークラブ	業界41人、一般8人
	道路清掃活動（臼杵支部）	8月19日	臼杵市内（臼杵坂ノ市線）	参加総数150人
	河川環境保護（佐伯支部）	4月～9月	佐伯市宇目宗太郎地区、重岡地区、小野市地区、中岳地区、西山地区、御泊地区、富士河内地区	参加総数15人
	小規模集落応援隊活動（国東支部）	6月15日～9月27日	国東市内6地区・8回	業界64人、参加総数150人
	不法投棄ゴミ撤去（国東支部）	6月24日	国東市武蔵町平野	業界20人、自治体5人
	河川愛護月間における清掃活動（国東支部）	7月14日	国東町安国寺：国深川右岸	業界25人
	「道の日」清掃活動（国東支部）	8月7日	大分空港周辺：国道213号（約4.2km）	業界17人、自治体29人
	「秋の交通安全運動」の呼びかけ（国東支部）	9月29日	国東市鶴川：国東警察署前	業界10人
	桂川愛護美化啓発活動参加（豊後高田支部）	7月23日	桂川ふれあいランド駐車場	業界23人、一般16人、自治体25人
	河川環境保全事業「稚魚放流の集い」（竹田支部）	4月17日	竹田市飛田川、稲葉川	業界12人、一般35人、自治体3人
	第29回入田名水祭り（竹田支部）	7月20日	竹田市入田、中島公園周辺	
	稲葉川清掃、草刈作業（竹田支部）	8月6日	竹田駅周辺、稲葉川河川敷	業界12人、参加総数30人
	小規模集落応援隊（竹田支部）	9月28日	竹田市宮城、刈小野地区	業界14人、一般9人
	「竹楽」に伴う一連の作業協力（竹田支部）	2月～11月まで計4日	竹田市街地	業界18人
沖縄県	献血キャンペーン	12月4日～5日	那覇市新都心、北谷町美浜	参加総数142人
	松島らい君を救う会への支援金を贈呈	10月27日	北谷町らい君を救う会事務所	

協会名	活動内容	実施日	実施場所	参加人数等
	河川愛護月間モデル清掃活動（那覇支部）	7月31日	國場川（下茂橋～太子橋間）	業界100人、一般50人、自治体50人
	道路ふれあい月間（南部支部）	8月22日	県道75号線（与那原地区）	業界76人
	第13回牧港川クリーンアップ作戦（浦添・西原支部）	11月9日	浦添市牧港川上流（浦西中学校沿い）	業界85人、参加総数300人
	道路ふれあい月間（中部支部）	8月22日	県道85号線アワセベイストリート	業界49人
	中部トリムマラソン大会（中部支部）	11月10日	沖縄県総合運動公園周辺	業界32人
	道路クリーン作戦（宮古支部）	8月20日	国道390号線道路	業界97人、参加総数180人
	道路ふれあい月間（宮古支部）	8月22日	宮古島指導B-61号線	業界46人
	都市公園等愛護活動（宮古支部）	10月17日	宮古島市カママ嶺公園	業界41人
	河川愛護月間（八重山支部）	7月24日	石垣市登野城田原橋から小波本橋まで	参加総数140人
	イリオモテヤマネコと希少動物たちを守ろう絵画コンクール（八重山支部）	12月2日	西表島大原港（表彰式）	業界3人、一般10人、自治体3人

※本会が実施したアンケート調査の回答をもとに取りまとめています。

建設業の社会貢献活動を推進する協会ネットワーク

- 一般社団法人 全国建設協会
〒104-0032 東京都中央区千代田7-5
TEL.03-3551-9396 FAX.03-3555-3218
- 一般社団法人 北海道建設協会
〒960-0004 札幌市中央区北4条東3-1
TEL.011-261-6184 FAX.011-251-2305
- 一般社団法人 青森県建設協会
〒950-0001 青森市中央区1-10
TEL.017-722-7611 FAX.017-722-7617
- 一般社団法人 岩手県建設協会
〒920-0873 盛岡市中央区17-9
TEL.019-653-6111 FAX.019-653-6113
- 一般社団法人 宮城県建設協会
〒980-0824 仙台市青葉区支那町2-4B
TEL.022-256-2511 FAX.022-263-7059
- 一般社団法人 秋田県建設協会
〒990-0001 秋田市山王3-10
TEL.019-823-5095 FAX.019-865-2306
- 一般社団法人 山形県建設協会
〒980-0024 山形市中央区18-25
TEL.023-841-0228 FAX.023-624-7391
- 一般社団法人 福島県建設協会
〒960-8061 福島市五月町4-25
TEL.024-521-0244 FAX.024-522-4513
- 一般社団法人 茨城県建設協会
〒910-0022 水戸市中央区3-1-22
TEL.029-221-5126 FAX.029-225-1158
- 一般社団法人 栃木県建設協会
〒321-0933 宇都宮市東町1956-1
TEL.028-639-2611 FAX.028-639-2985
- 一般社団法人 群馬県建設協会
〒371-0946 前橋市五輪町2-5-3
TEL.027-256-1666 FAX.027-252-1993
- 一般社団法人 埼玉県建設協会
〒338-8515 さいたま市南区東手塚4-1-7
TEL.048-861-5111 FAX.048-861-5376
- 一般社団法人 千葉県建設協会
TEL.043-246-7624 FAX.043-246-9855
- 一般社団法人 東京都建設協会
〒104-0032 東京都中央区千代田7-5
TEL.03-3556-5656 FAX.03-3555-2170
- 一般社団法人 神奈川県建設協会
〒231-0011 横浜市中区太田町2-22
TEL.045-201-8451 FAX.045-201-2767
- 一般社団法人 山梨県建設協会
〒400-0001 山梨市中央区1-10
TEL.055-235-4421 FAX.055-235-9572
- 一般社団法人 新潟県建設協会
〒950-0865 新潟市中央区新大通7-5
TEL.025-285-7111 FAX.025-285-7119
- 一般社団法人 長野県建設協会
〒380-0824 長野市石巻町1230
TEL.026-228-7200 FAX.026-224-3061
- 一般社団法人 岐阜県建設協会
〒500-0001 岐阜市東区1-10
TEL.058-273-3844 FAX.058-273-3138
- 一般社団法人 静岡県建設協会
〒420-0857 静岡市東区御幸町9-9
TEL.054-255-0234 FAX.054-255-5590
- 一般社団法人 愛知県建設協会
〒460-0008 名古屋市中区東区3-28-21
TEL.052-242-4191 FAX.052-242-4194
- 一般社団法人 三重県建設協会
〒514-0033 四日市市東区2-1-10
TEL.059-254-4116 FAX.059-228-6143
- 一般社団法人 富山県建設協会
〒930-0094 富山県市街18-314
TEL.076-432-5576 FAX.076-432-5579
- 一般社団法人 石川県建設協会
〒921-8038 金沢市相生2-1-23
TEL.076-242-1161 FAX.076-241-9258
- 一般社団法人 福井県建設協会
〒910-0854 福井市南条3-10-15
TEL.0776-24-1154 FAX.0776-27-3003
- 一般社団法人 滋賀県建設協会
〒520-0801 彦根市中央区1-1-18
TEL.077-522-3232 FAX.077-522-7743
- 一般社団法人 京都府建設協会
〒604-0944 京都市中京区小橋通南条人権町645
TEL.075-231-4161 FAX.075-241-3128
- 一般社団法人 大阪府建設協会
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-30
TEL.06-6941-4821 FAX.06-6941-8767
- 一般社団法人 兵庫県建設協会
〒650-0001 神戸市中央区東川崎町1-1-1
TEL.078-897-2300 FAX.078-897-2307
- 一般社団法人 奈良県建設協会
〒830-8241 奈良市高天原5-1
TEL.0742-22-3338 FAX.0742-23-9121
- 一般社団法人 和歌山県建設協会
〒640-8582 和歌山市湊通1北1-18
TEL.073-436-8611 FAX.073-436-2567
- 一般社団法人 鳥取県建設協会
〒680-0001 鳥取市中央区1-10
TEL.0857-24-2251 FAX.0857-24-2283
- 一般社団法人 徳島県建設協会
〒760-0000 高松市東区町16-4
TEL.087-951-7919 FAX.087-921-4079
- 一般社団法人 香川県建設協会
〒770-0893 高松市東区西町16-4
TEL.089-922-3113 FAX.089-862-7609
- 一般社団法人 愛媛県建設協会
〒790-0002 松山市三番町4-4-4
TEL.089-943-5324 FAX.089-933-0168
- 一般社団法人 高知県建設協会
〒780-0870 高知市本町4-2-15
TEL.098-822-6181 FAX.098-823-5662
- 一般社団法人 福岡県建設協会
〒812-0013 福岡市東区篠原3-14-18
TEL.092-477-6731 FAX.092-477-6140
- 一般社団法人 佐賀県建設協会
〒840-0041 佐賀市中央区2-3-37
TEL.0952-23-3117 FAX.0952-24-9751
- 一般社団法人 長崎県建設協会
〒850-0374 長崎市中央区3-33
TEL.095-626-2285 FAX.095-626-2289
- 一般社団法人 熊本県建設協会
〒862-0976 熊本市中央区人品町4-6-4
TEL.096-366-5111 FAX.096-363-1192
- 一般社団法人 大分県建設協会
〒870-0001 大分市中央区1-1-1
TEL.097-536-4800 FAX.097-534-5828
- 一般社団法人 宮崎県建設協会
〒890-0805 宮崎市東区東2-9-19
TEL.0985-22-7171 FAX.0985-23-6798
- 一般社団法人 鹿児島県建設協会
〒890-8512 鹿児島市中央区南町16-10
TEL.099-257-9211 FAX.099-257-9214
- 一般社団法人 沖縄県建設協会
〒907-2310 那覇市中央区1-1-1
TEL.098-976-6211 FAX.098-976-4665



無断使用・転載を禁じます。

http://www.zenken-net.or.jp

生活を守り
まちをささえる
建設業

一般社団法人 全国建設協会
47都道府県建設協会



生活を守りまちをささえる建設業

日本は、豊かな自然に恵まれている世界の中でも最も美しい四季を持つ国です。しかし、日本列島は、地震・台風・豪雨・豪雪等の常襲地帯でもあり、厳しい自然環境におかれています。このため、これまでも毎年、多くの尊い人命と貴重な財産が失われてきました。

このように、自然災害が多発する我が国において、安全・安心な暮らしを守るためには、防災・減災対策を一層推進するとともに、計画的な社会資本整備を進めることが何よりも必要です。

一般社団法人全国建設業協会は、各都道府県建設業協会とその会員企業とともに、日頃からの防災活動や、災害時の応急復旧活動、地球環境問題への取り組みなど、各地域で生活を守り、まちをささえる様々な活動に取り組んでいます。

これからも、豊かで住みよい国民生活を実現するため、国民にとって真に必要な公共事業を推進し、安全・安心な国土づくりに貢献していきます。

建設業の目標

2

災害から守る

建設業は、災害に強い国土づくりを進めるとともに、災害発生時には迅速な復旧活動を行い、地域の安全・安心を守っています。

建設業の目標

1

暮らしを創る

建設業は、道路、河川、公園などの公共事業を推進するとともに、住宅、学校、保育所など身近な施設を整備し、便利で快適な生活を創ります。

建設業の目標

3

地域経済を支える

建設業は地域の雇用と経済を支えています。建設業で働く人々は、全国に約400万人います。国民の期待に応え地域社会に貢献しています。

みんなが安全・安心して暮らせるように
私たち建設業協会はがんばっています。

平成26年度
建設業社会貢献活動事例集
—生活を守り まちをささえる建設業—

平成27年3月

発行 一般社団法人 **全国建設業協会**
東京都中央区八丁堀2丁目5番地1号
☎ 03(3551)9396(代表)
<http://www.zenken-net.or.jp/>

